

Dell™ Inspiron™ 300m

オーナーズマニュアル

モデル PP04S



www.dell.com | support.jp.dell.com

メモ、注意、および警告

-  **メモ**：コンピュータを使用する上で知っておくと便利な情報が記載されています。
-  **注意**：ハードウェアの破損またはデータを損失する可能性があることを示します。また、その問題を回避するための方法も記載されています。
-  **警告**：物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示します。

略語について

略語については、『Dell™ Inspiron™ ヘルプ』ファイルを参照してください（詳細については、22 ページの「Dell™ Inspiron™ ヘルプファイル」を参照）。

Dell™ n シリーズコンピュータをご購入された場合、このマニュアル内の Microsoft® Windows® オペレーティングシステムに関する記述は適用されません。

このマニュアルの内容は予告なく変更されることがあります。

© 2003 すべての著作権は Dell Computer Corporation にあります。

Dell Computer Corporation からの書面による許可なしには、いかなる方法においてもこのマニュアルの複写、転載を禁じます。

このマニュアルに使用されている商標：Dell、DELL のロゴ、AccessDirect、Latitude、Inspiron、OptiPlex、Dimension、Dell Precision、TrueMobile、ExpressCharge、および DellNet は、Dell Computer Corporation の商標です。Intel、Celeron、および Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の商標で、Dell Computer Corporation での使用が許可されています。ENERGY STAR は、U.S. Environmental Protection Agency の登録商標です。Dell Computer Corporation は ENERGY STAR と提携しており、本製品は ENERGY STAR のエネルギー効率に関するガイドラインに適合しています。

このマニュアルでは、上記以外の商標や会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、一切 Dell Computer Corporation に所属するものではありません。

モデル PP04S

2003 年 6 月 P/N T1121 Rev. A00

目次

警告：安全にお使いいただくために	11
一般的な注意	11
電源	13
バッテリー	14
航空機の利用	15
EMC 指令	15
コンピュータを使うには	16
快適な使い方	17
コンピュータ内部の作業をする場合	18
静電気障害への対処	18
バッテリーの廃棄	19
コンピュータについて調べる	21

1 コンピュータの各部

コンピュータの正面	26
コンピュータの左側面	30
コンピュータの右側面	34
コンピュータの背面	36
コンピュータの底面	37

2 コンピュータのセットアップ

ACアダプタの接続	40
インターネットへ接続する	41
インターネット接続のセットアップ	42
モデムおよびインターネットへの接続の問題	43
Eメールの問題.....	44
新しいコンピュータへの情報の転送.....	45
プリンタのセットアップ.....	47
プリンタケーブル	47
USB プリンタを接続する	47
プリンタの問題	48
電源保護装置.....	49
サージプロテクタ	49
ラインコンディショナ	49
UPS（無停電電源装置）.....	50
コンピュータの電源を切る	50

3 バッテリーの使い方

バッテリーの性能	52
バッテリーの充電チェック	53
Dell QuickSet バッテリーメーター	53
Microsoft Windows 電源メーター	54
充電ゲージ	54
バッテリーの低下を知らせる警告	55

バッテリーの充電	56
バッテリーの取り外し	56
バッテリーの取り付け	57
オプションの拡張バッテリーの取り付け	58
バッテリーの保管	58
電源の問題	59

4 Dell™ D/Bay の使い方

Dell D/Bay について	62
コンピュータの電源が切れている場合の デバイスの取り外しと取り付け	62
コンピュータの電源が入っている場合の デバイスの取り外しと取り付け	64

5 キーボードとタッチパッドの使い方

テンキーパッド	68
キーボードショートカット	69
システム機能	69
バッテリー	69
ディスプレイ関連	69
無線通信（ワイヤレスネットワークおよび Bluetooth™ カードを含む）	70
電力の管理	70
スピーカー関連	70
Microsoft® Windows® ログキー関連	71

タッチパッド.....	72
タッチパッドのカスタマイズ.....	73
タッチパッドまたはマウスの問題.....	73
外付けキーボードの問題.....	74
入力時の問題.....	74

6 CD、DVD、およびその他のマルチメディアの使い方

CD および DVD の使い方.....	76
CD または DVD の問題.....	76
CD、CD-RW、または DVD を再生できない場合.....	76
CD、CD-RW、または DVD ドライブトレイが 取り出せない場合.....	77
聞きなれない摩擦音またはきしむ音がする場合.....	77
CD-RW ドライブに書き込みができない場合.....	77
サウンドとスピーカーの問題.....	78
内蔵スピーカーに問題がある場合.....	78
外付けスピーカーに問題がある場合.....	78
CD をコピーする.....	79
Easy CD Creator Basic の使い方.....	80
空の CD-R ディスクまたは空の CD-RW ディスクの使い方.....	80
役に立つヒント.....	80
CD のコピー方法.....	82

7 家庭用および企業用ネットワークのセットアップ

ネットワークアダプタへの接続.....	84
ネットワークセットアップウィザード.....	85
ネットワークの問題.....	85

8 問題の解決

エラーメッセージ	88
ビデオとディスプレイの問題	89
画面に何も表示されない場合	89
画面が見つからない場合	90
画面の一部しか表示されない場合	91
スキャナーの問題	92
ドライブの問題	92
フロッピードライブにファイルを保存できない場合	92
PC カードの問題	94
プログラムの一般的な問題	95
プログラムが壊れた場合	95
プログラムの反応が停止した場合	95
画面が青一色になった場合	95
エラーメッセージが表示される場合	96
その他の技術的な問題の解決	96
コンピュータが濡れた場合	97
コンピュータを落としたり損傷を与えた場合	98

ドライバ	99
ドライバとは？.....	99
ドライバの確認.....	99
ドライバおよびユーティリティの再インストール.....	100
ソフトウェアおよびハードウェアの非互換性の解決	103
Microsoft® Windows® XP システムの復元の使い方	104
復元ポイントの作成.....	104
コンピュータを以前の動作状態に復元する.....	104
最後のシステムの復元を元に戻す	105
Microsoft® Windows® XP の再インストール	106
再インストールする前に	106
Windows XP の再インストール.....	107

9 部品の拡張および交換

部品を拡張および交換する前に.....	112
メモリの増設.....	112
ミニ PCI カードの追加	117
モデムの取り付け	123

10 付録

仕様.....	128
セットアップユーティリティの使い方	135
概要	135
セットアップユーティリティ画面の表示	135
セットアップユーティリティ画面	136
よく使用されるオプション.....	136

赤外線センサーの有効化	139
デルへのお問い合わせ	140
認可機関の情報	157
デル製品の保証および返品について	158
索引	159

警告：安全にお使いいただくために

コンピュータを安全にお使いいただくため、次の注意事項に従い、ご自身の安全を確保して、コンピュータと作業環境を損傷の恐れから守りましょう。

一般的な注意

- 訓練を受けたサービス技術者でない限り、ご自分でコンピュータの修理をなさないでください。取り付けの手順には必ず厳密に従ってください。
- AC アダプタに延長電源ケーブルをつないで使用する場合、延長電源ケーブルに接続されている製品の定格電流の合計が延長ケーブルの定格電流を超えないことを確認してください。
- コンピュータの通気孔や開口部に物を入れないでください。コンピュータ内部でショートが起り、火災の原因になったり感電する恐れがあります。
- コンピュータの電源が入っている間、キャリーケースやブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与える恐れがあります。
- 暖房器具や熱源の近くにコンピュータを置かないでください。また、冷却孔を塞がないようにしてください。コンピュータの下に紙などを敷かないでください。また、押し入れの中や、ベッド、ソファ、カーペットの上にコンピュータを置かないでください。
- AC アダプタをコンピュータの駆動またはバッテリーの充電に使用するときは、机の上や床の上など換気の良いところに AC アダプタを置いてください。冷却の妨げになるので、紙や他のものを AC アダプタにかぶせないでください。また、キャリーケースに入れたまま AC アダプタを使用しないでください。
- AC アダプタは通常のコンピュータの動作中でも熱くなることがあります。AC アダプタの使用時、または使用した直後は、取り扱いにご注意ください。
- ノートブックコンピュータは、底面が肌に直接触れる状態で長時間使用しないでください。通常の動作でも、底面に熱が蓄積される可能性があります（特に AC 電源を接続している場合）。肌に直接触れる状態で使用すると、不快に感じたり、やけどをする恐れがあります。

警告：安全にお使いいただくために（続き）

- お風呂場や流し、プールの近く、または地下室などのような湿気の多い所でコンピュータを使用しないでください。
- お使いのコンピュータに内蔵またはオプション（PC カード）のモデムが搭載されている場合、電話線を介した落雷による電撃のわずかな危険も避けるため、激しい雷雨時にはモデムケーブルを外してください。
- 感電を防ぐため、雷雨時にはケーブルの接続や取り外し、および本製品のメンテナンスや再設定作業をおこなわないでください。すべてのケーブルを外して、バッテリー電源でコンピュータを駆動する場合を除き、雷雨時にはコンピュータを使用しないでください。
- コンピュータにモデムが搭載されている場合、モデムには、ワイヤサイズが 26 AWG（アメリカ針金ゲージ）以上で、FCC に適合した RJ-11 モジュラープラグの付いているケーブルを使用してください。
- コンピュータの底面にあるメモリモジュール / ミニ PCI カード / モデムカバーを開く前に、すべてのケーブルをコンセントから抜き、モデムケーブルを抜いてください。
- お使いのコンピュータにモデム用 RJ-11 コネクタとネットワーク用 RJ-45 コネクタの両方がある場合、2 つのコネクタは似ているので、モデムケーブルを RJ-45 コネクタではなく、RJ-11 コネクタに差し込んだか確認してください。
- PC カードは通常の動作でもかなり熱くなることがあります。長時間連続して使用した後に PC カードを取り出す際は、ご注意ください。
- コンピュータをクリーニングする前に、コンピュータのプラグをコンセントから抜きます。コンピュータのクリーニングには、水で湿らせた柔らかい布をお使いください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。可燃性物質を含んでいる場合があります。

警告：安全にお使いいただくために（続き）

電源

- このコンピュータでの使用を認められたデル製の AC アダプタのみをお使いください。別の AC アダプタを使用すると、発火または爆発を引き起こす恐れがあります。
- コンピュータをコンセントに接続する前に AC アダプタの定格電圧を調べ、電圧および周波数の必要条件が接続する電源と適合していることを確認してください。
- コンピュータをすべての電源から取り外すには、コンピュータの電源を切り、AC アダプタをコンセントから外してから、バッテリーをバッテリーベイまたはモジュールベイから取り外してください。
- 感電を防ぐため、AC アダプタおよびデバイスの電源ケーブルは、正しい方法でアースされているコンセントに差し込んでください。これらの電源ケーブルには、アース接続用に三芯プラグが使用されていることがあります。アダプタプラグを使用したり、アース用の芯を電源ケーブルのプラグから取り外さないでください。延長電源ケーブルを使用する場合、二芯または三芯の適切な種類を使用して、AC アダプタ電源ケーブルに接続してください。
- AC アダプタの電源ケーブルの上に物を置かないでください。ケーブルを、引っかかったり踏まれる可能性のある所に置かないでください。
- 複数の差し込み口のある電源タップを使用している場合、AC アダプタの電源ケーブルを電源タップに差し込む際は注意してください。電源タップの中には、不適切な繋ぎ方でも差し込めるものがあります。不適切な繋ぎ方で電源プラグを挿入すると、感電または発火の危険があるだけでなく、コンピュータに永続的な損傷を与える恐れがあります。電源プラグのアース芯が電源タップのアース接続端子に差し込まれていることを確認してください。

警告：安全にお使いいただくために（続き）

バッテリー

- このコンピュータでの使用を認められた Dell™ バッテリーモジュールのみを使用してください。別の種類を使用すると、発火または爆発の危険性が増す場合があります。
- 車の鍵、クリップなどの金属製品でバッテリーの端子がショートする恐れがあるので、バッテリーパックをポケット、ハンドバッグ、またはその他の入れ物に入れて持ち歩かないでください。ショートすると過度の電流が流れて高温が発生し、バッテリーパックの損傷、または発火ややけどをする恐れがあります。
- バッテリーを正しく取り扱わないと、やけどをする恐れがあります。バッテリーを分解しないでください。破損または液漏れしているバッテリーパックは、十分注意して取り扱ってください。バッテリーが破損している場合、電池から電解液が漏れていることがあり、けがをする恐れがあります。
- バッテリーはお子様の手の届かない場所に保管してください。
- コンピュータまたはバッテリーパックを、ラジエータ、暖炉、ストーブ、電気ヒーター、またはその他の発熱する電気機器等の熱源の側に保管したり、放置したり、あるいは気温が 60 °C を超える場所に置かないでください。過度の高温になると、バッテリー電池が破裂したり、穴が開いたり、発火する恐れがあります。
- コンピュータのバッテリーを焼却したり、家庭用の一般ごみと一緒に捨てないでください。バッテリーが破裂する恐れがあります。使用済みバッテリーの廃棄に関しては、19 ページの「バッテリーの廃棄」を参照してください。

警告：安全にお使いいただくために（続き）

航空機の利用

- 飛行機内では、Dell コンピュータを使用する際に連邦航空局の一定の規制および航空会社固有の制限が適用されることがあります。たとえば、そうした規制や制限により、無線周波数またはその他の電磁信号を意図的に送信する機能のある PED（個人用電子機器）の機内での使用が禁止されている場合があります。
 - こうした制限のすべてに適切に従うため、お使いの Dell ノートブックコンピュータに Dell TrueMobile™ またはその他の無線通信デバイスが搭載されている場合、飛行機に搭乗する前にこれらのデバイスを無効にし、航空会社職員からのそのデバイスに関するすべての指示に従ってください。
 - さらに、離着陸など飛行中の一定の重要な段階においては、ノートブックコンピュータなどの PED の使用が禁止されている場合があります。航空会社によっては、重要な飛行段階として飛行機の高度が 3,050 m (10,000 ft) 以下の時と具体的に定義していることがあります。PED を使用できる時期については、航空会社の指示に従ってください。

EMC 指令

シールド付き信号ケーブルの使用により、目的の環境に適用される EMC（電磁的両立性）分類基準を満たすことができます。

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐため、メモリモジュールなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体から静電気を逃がしてください。コンピュータの I/O パネルの塗装されていない金属面に触れることにより、身体の静電気を逃がすことができます。

コンピュータを使うには

コンピュータへの損傷を防ぐため、次の注意事項を守ってください。

- コンピュータは平らな所でお使いください。
 - コンピュータを出張などに持って行く場合、荷物として預けないでください。X線探知機にコンピュータを通してかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。係官がコンピュータを検査する場合、コンピュータの電源を入れるように指示することがありますので、充電済みのバッテリーパックをご用意ください。
 - コンピュータからハードドライブを取り外して持ち歩く場合、布や紙など絶縁体のものでドライブを包んでください。係官がドライブを検査する際に、ドライブをコンピュータに取り付けてください。X線探知機にハードドライブを通してかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。
 - コンピュータを出張などに持って行く場合、中で激しく動く可能性がありますので、乗り物の頭上の荷物入れにコンピュータを入れないでください。コンピュータを落としたり、衝撃を与えないでください。
 - 泥、ほこり、食べ物、液体、高温、長時間の直射日光などにコンピュータやバッテリー、ハードドライブをさらさないでください。
 - 温度や湿度が極端に異なる環境にコンピュータを移動すると、コンピュータ表面や内部に結露が発生することがあります。コンピュータへの損傷を防ぐため、湿気がなくなるまで時間をおいてからコンピュータをお使いください。
-  **注意：**低温の環境から暖かいところに、または高温の環境から涼しいところにコンピュータを移動する場合、しばらく室温に慣らしてからコンピュータの電源を入れてください。
- ケーブルを抜くときは、ケーブル自体ではなくコネクタやストレインリリーフを持って抜いてください。コネクタを引き抜くときは、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐ引いてください。また、ケーブルを接続するときは、両方のコネクタがまっすぐ向き合っていることを確認してください。
 - 部品は丁寧に取り扱いってください。メモリモジュールなどはピンを持たずに、縁を持ってください。

コンピュータを使うには（続き）

- システム基板への損傷を防ぐため、システム基板からメモリモジュールを取り外したり、コンピュータからデバイスを取り外す場合、コンピュータの電源を切り、ACアダプタケーブルを抜き、バッテリーベイまたはモジュールベイからバッテリーを取り外して、5秒ほど待ってからおこなってください。
- ディスプレイは、柔らかい清潔な布と水でクリーニングしてください。水を布につけ、ディスプレイの上から下へ方向に布で拭いてください。ディスプレイから湿気をすばやく取り除いて、乾燥させます。長時間湿気にさらすとディスプレイを損傷する恐れがあります。市販の窓用クリーナーを使って、ディスプレイをクリーニングしないでください。
- コンピュータが濡れたり、損傷を受けた場合、97ページの「コンピュータが濡れた場合」または98ページの「コンピュータを落としたり損傷を与えた場合」に記載されている手順に従ってください。指示に従った後でもコンピュータが正常に動作していない場合は、デルにお問い合わせください（適切なお問い合わせ情報については、140ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

快適な使い方



警告：無理な姿勢で長時間キーボードを使用すると、身体に悪影響を及ぼす可能性があります。



警告：ディスプレイまたは外付けモニター画面を長時間見続けると、眼精疲労の原因となる場合があります。

コンピュータを快適に、効率よく使用するため、コンピュータの設置と使用に関しては、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの注意事項を守ってください。ヘルプファイルにアクセスするには、21ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

このノートブックコンピュータは、事務機器としての継続的作業用には設計されておりません。長時間会社で使用する場合は、外付けキーボードの接続を奨励しています。

コンピュータを使うには（続き）

コンピュータ内部の作業をする場合

メモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムを取り外しまたは取り付けの前に、以下の手順を指示された順番通りにおこなってください。

● 注意：メモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムを取り付ける場合以外は、コンピュータの内部へ手を入れないでください。

● 注意：システム基板への損傷を防ぐため、デバイスの取り外しやメモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムの取り外しは、コンピュータの電源を切り、5 秒ほど待ってからおこなってください。

- 1 コンピュータをシャットダウンして、取り付けられているすべてのデバイスの電源を切ります。
- 2 けがまたは感電を防ぐため、コンピュータおよびデバイスをコンセントから取り外します。また、電話回線や通信回線もコンピュータから取り外します。
- 3 メインバッテリーをバッテリーベイから取り外し、必要に応じて、セカンドバッテリーをモジュールベイから取り外します。
- 4 コンピュータ背面にある塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を逃がします。

作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れて、静電気による内部コンポーネントの損傷を防止してください。

静電気障害への対処

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐため、メモリモジュールなどのコンピュータの電子部品に触れる前に、身体の静電気を逃がしてください。コンピュータ背面にある塗装されていない金属面に触れることにより、身体の静電気を逃がすことができます。

コンピュータ内部での作業を続ける間も定期的にコンピュータ背面にある塗装されていない金属面に触れて、身体内に蓄積した静電気を逃がしてください。

コンピュータを使うには（続き）

さらに、ESD（静電気放出）による損傷を防ぐため、次の手順を実行することをお勧めします。

- 静電気に敏感な部品を出荷用梱包から取り出す場合、コンピュータに部品を取り付ける用意ができるまでは、その部品を静電気防止梱包材から取り出さないでください。静電気防止梱包材を開梱する直前に、必ず身体の静電気を逃がしてください。
- 静電気に敏感な部品を持ち運ぶ場合、最初に静電気防止容器またはパッケージに入れてください。
- 静電気に敏感な部品の取り扱いは、静電気のない場所でおこないます。可能であれば、静電気防止用のフロアパッドと作業台パッドを使用してください。



バッテリーの廃棄

お使いのコンピュータには、リチウムイオンバッテリーと予備バッテリーが使用されています。お使いのコンピュータでリチウムイオンバッテリーを取り替える手順については、51ページの「バッテリーの使い方」を参照してください。予備バッテリーは、寿命が大変に長いので、取り替える必要がないと思われます。もし、交換しなければならない場合は、必ず認定を受けたサービス技術者にご依頼ください。

バッテリーを家庭のゴミと一緒に捨てないでください。不要になったバッテリーは貴重な資源を守るために廃棄しないで、デル担当窓口：デル PC リサイクルデスク（電話：044-556-3481）へお問い合わせください。



コンピュータについて調べる

何をお探しですか？

こちらをご覧ください

- コンピュータの Diagnostics (診断) プログラム
- コンピュータのドライバ
- コンピュータのマニュアル
- デバイスのマニュアル

『Drivers and Utilities CD』



マニュアルとドライバは、出荷時にコンピュータにプリインストールされています。CD を使用して、ドライバを再インストールしたり、Dell Diagnostics (診断) プログラムを実行できます。

CD に収録されている Readme ファイルには、マニュアルの作成後にシステムに追加された変更や、専門知識をお持ちのユーザーや技術者を対象とするテクニカルリファレンスなどが記載されています。

- コンピュータのセットアップ方法 セットアップ図

お使いのコンピュータに付属しているセットアップ図を参照してください。



何をお探しですか？	こちらをご覧ください
<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft® Windows® オペレーティングシステムの使い方のヒント • コンピュータのクリーニング • マウスとキーボードの使い方 	<p>Dell™ Inspiron™ ヘルプファイル</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スタート ボタンをクリックして、ヘルプとサポート をクリックします。 2 ユーザーズガイドおよびシステムガイド をクリックして、ユーザーズガイド をクリックします。 3 Dell Inspiron ヘルプ をクリックします。
<ul style="list-style-type: none"> • エクスプレスサービスコードおよびサービスタグ • Microsoft® Windows® ライセンスラベル 	<p>エクスプレスサービスコードおよび Product Key (プロダクトキー)</p> <p>これらのラベルは、お使いのコンピュータに貼付されています。</p> 
<ul style="list-style-type: none"> • コンピュータ用のドライバ • テクニカルサービスおよびサポートに寄せられる質問への回答 • コンピュータのマニュアル 	<p>デルサポートウェブサイト — support.jp.dell.com</p> <p>デルサポートウェブサイトでは、以下のようなオンラインツールを提供しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 技術情報 — Q & A 集、トラブル解消ナビ、Diagnostics (診断) プログラム、インストールガイド、OS アップグレード情報、システムマニュアル • ダウンロード — ファイルライブラリ (ドライバ、ソフトウェアのアップデート) • テクニカルサポートへのお問い合わせ — E メールサポート、電話テクニカルサポート、引き取り修理状況確認 • 各種サービスのご案内 — サービスプラン、登録内容変更申し込み、ファックス情報サービス • その他
<ul style="list-style-type: none"> • Windows XP の使い方 • コンピュータのマニュアル • モデムなどのデバイスのマニュアル 	<p>Windows ヘルプとサポートセンター</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スタート ボタンをクリックして、ヘルプとサポート をクリックします。 2 問題に関連する用語やフレーズを 検索 ボックスに入力して、矢印アイコンをクリックします。 3 問題に関連するトピックをクリックします。 4 画面の指示に従います。

何をお探しですか？	こちらをご覧ください
<ul style="list-style-type: none">オペレーティングシステムの再インストール方法	<p>『オペレーティングシステム CD』</p> <p>『オペレーティングシステム CD』を使って、オペレーティングシステムを再インストールした後、『Drivers and Utilities CD』を使って、お使いのコンピュータに付属しているデバイス用のドライバを再インストールします。</p> <p>オペレーティングシステムの Product key（プロダクトキー）は、お使いのコンピュータに貼付されています。</p>

第 1 章

コンピュータの各部

コンピュータの正面

コンピュータの左側面

コンピュータの右側面

コンピュータの背面

コンピュータの底面

コンピュータの正面



ディスプレイラッチ — ディスプレイを閉じておきます。

ディスプレイ — カラーディスプレイの使用法については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルにある「ディスプレイの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

キーボード — キーボードには、テンキーパッドと Microsoft® Windows® ロゴキーが含まれています。お使いのコンピュータがサポートするキーボードショートカットの機能については、69 ページの「キーボードショートカット」を参照してください。

デバイスステータスライト



デバイスステータスライト

-  コンピュータの電源を入ると点灯します。コンピュータがスタンバイモードのときは一定の間隔で点滅します。

 -  コンピュータがデータを読み取ったり、データの書き込みをしている際に点灯します。
注意：データの損失を防ぐため、 のライトが点滅している間は、絶対にコンピュータの電源を切らないでください。

 -  バッテリーの充電状態を示します。

 -  Bluetooth™ モジュールがプリインストールされていて、ワイヤレスアンテナが有効な場合にのみ点灯します。アンテナを有効または無効にするには、<Fn><F2> を押します。
メモ：Bluetooth やミニ PCI カードを含むワイヤレス機能は、コンピュータのオプションです。詳細については、ワイヤレステクノロジーに付属しているマニュアルを参照してください。
-

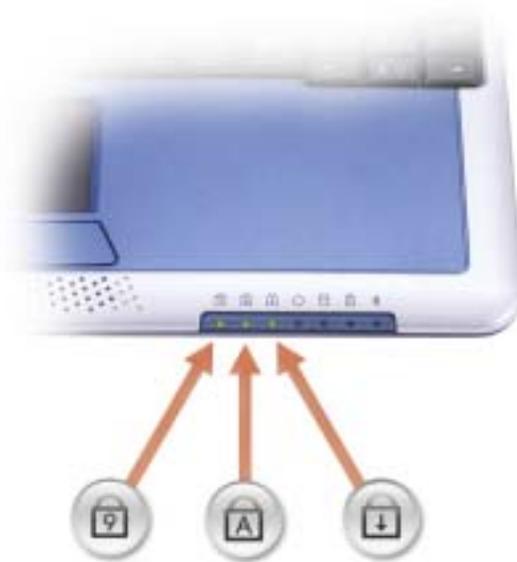
コンピュータがコンセントに接続されている場合、 のライトは次のように動作します。

- 緑色の点灯 — バッテリーの充電中
- 緑色の点滅 — バッテリーの充電がほぼ完了
- 消灯 — バッテリーの充電完了

コンピュータをバッテリーでお使いの場合、 のライトは次のように動作します。

- 消灯 — バッテリーが十分に充電されている（または、コンピュータの電源が切れている）
- 橙色の点滅 — バッテリーの充電残量が低下している
- 橙色の点灯 — バッテリーの充電残量が非常に低下している

キーボードステータスライト



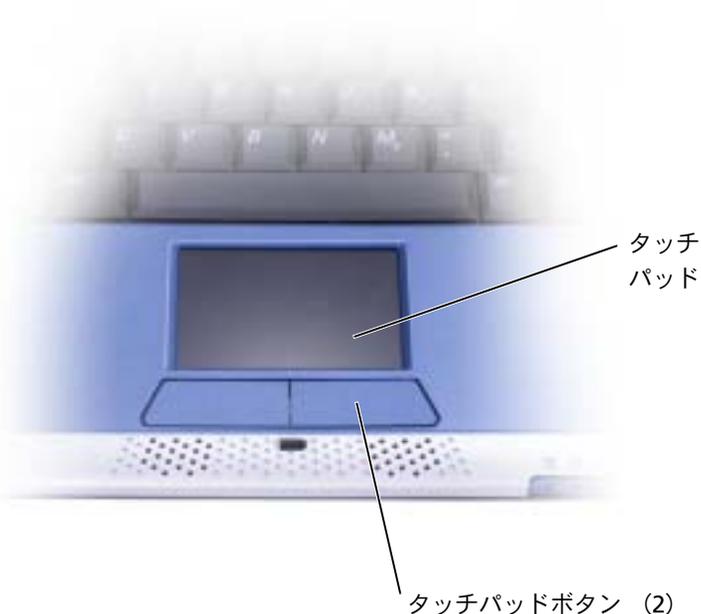
キーボードステータスライト

-
-  テンキーパッドが有効になると点灯します。

 -  英字が常に大文字で入力される機能が有効になると点灯します。

 -  Scroll Lock 機能が有効になると点灯します。
-

タッチパッドボタン — 標準マウスの左右のボタンに相当します。



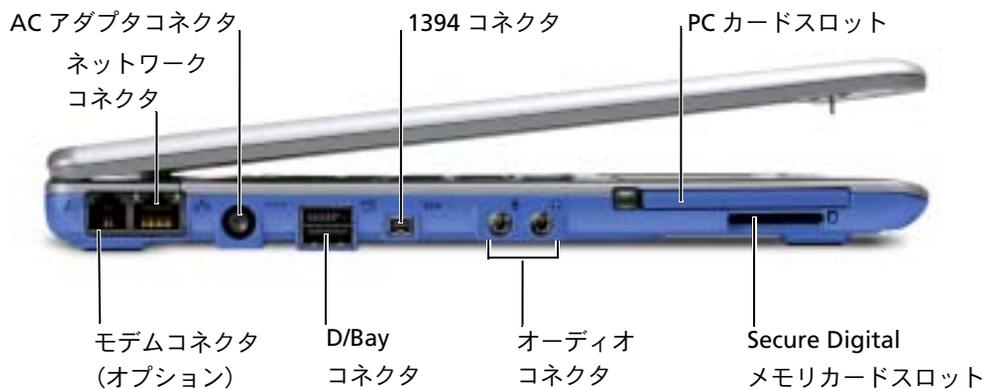
スピーカー — コンピュータのスピーカーは本体の前面中央の先端に内蔵されています。音量を調節するキーボードショートカットを押して、内蔵スピーカーの音量を調節します。詳細については、67 ページの「キーボードとタッチパッドの使い方」を参照してください。

タッチパッド — マウスの機能と同じように、タッチパッドとタッチパッドボタンを使用することができます。詳細については、67 ページの「キーボードとタッチパッドの使い方」を参照してください。

電源ボタン — 電源ボタンを押して、コンピュータの電源を入れるか、またはスタンバイモードを起動します。

注意：コンピュータの電源を切るときは、電源ボタンを押すのではなく、Windows のシャットダウンを実行してください。Windows のシャットダウンを実行せずにコンピュータの電源を切ると、データを損失する恐れがあります。

コンピュータの左側面



モデムコネクタ (オプション)

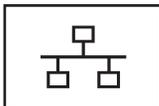


オプションの内蔵モデムをご購入の場合、電話線をモデムコネクタに接続します。

モデムの使い方については、コンピュータに付属しているオンラインのモデムのマニュアルを参照してください。21ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

ネットワークコネクタ

 **メモ**：ネットワークコネクタは、モデムコネクタよりも若干大きめです。電話線をネットワークコネクタに接続しないでください。



RJ-45 ネットワークコネクタ — コンピュータをネットワークに接続します。

ネットワークコネクタには、両側にステータスライトが付いています。

右側のライトが消灯している場合、メディアベースはネットワーク接続を検出していません。ネットワークケーブルを取り付けなおしてみます。ネットワークが有効な場合は、右側のライトが黄色に点滅します。

左側のライトはリンク速度を示します。

緑色の点灯 — 接続速度は 10 Mbps です。

橙色 — 接続速度は 100 Mbps です。

黄色 — 接続速度は 1 Gbps です。

ネットワークアダプタの使い方については、コンピュータに付属しているマニュアルを参照してください。

注意：モデムケーブルをネットワークコネクタに接続しないでください。

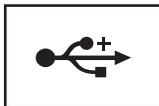
AC アダプタコネクタ — このコネクタを使って、AC アダプタをコンピュータに接続します。AC アダプタは、AC 電力をコンピュータに必要な DC 電力へと変換します。AC アダプタはコンピュータの電源が入っていても、入っていなくても、コンピュータに接続することができます。

AC アダプタの電源ケーブルマネージャは取り外すことができます。詳細については、AC アダプタに付いているラベルを参照してください。



- ⚠ 警告：**複数の差し込み口のある電源タップを使用している場合、ACアダプタの電源ケーブルを電源タップに差し込む際は注意してください。電源タップの中には不適切な繋ぎ方でも差し込めるものがあります。不適切な繋ぎ方で電源プラグを挿入すると、感電または発火の危険があるだけでなく、コンピュータに永久的な損傷を与える恐れがあります。電源プラグのアース芯が電源タップのアース接続端子に差し込まれていることを確認してください。
- ➡ 注意：**コンピュータからACアダプタを取り外す際は、アダプタケーブルコネクタを持ち、ケーブル自体を引っばらないでください。ケーブルの損傷を防ぐため、アダプタケーブルコネクタをしっかりと、かつ慎重に引き抜いてください。

D/BAY コネクタ



Dell™ D/Bay などのパワー USB デバイスを接続します。

1394 コネクタ



このコネクタを使って、デジタルビデオカメラなど、高速なデータ転送速度をもつ IEEE 1394 対応のデバイスをコンピュータに接続します。

オーディオコネクタ



 コネクタにはマイクを接続します。

 のコネクタにはヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。 コネクタは、ステレオ出力コネクタです。

PC カードスロット — PC カードスロットはモデムやネットワークアダプタなどの PC カードを 1 枚だけサポートします。コンピュータには出荷時に、プラスチック製のダミーカードが PC カードスロットに取り付けられています。詳細については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

SECURE DIGITAL メモリカードスロット — Secure Digital メモリカードスロットは、Secure Digital メモリカードを 1 枚だけサポートします。Secure Digital メモリカードは、データの保存やバックアップに使用します。詳細については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

コンピュータの右側面



赤外線センサー — ケーブルで接続せずに、コンピュータから他の IrDA 互換デバイスへファイルを転送することができます。

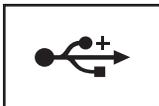
コンピュータがお手元に届いたときは、赤外線センサーは無効になっています。セットアップユーティリティを使って、センサーを有効にします。データ転送の詳細については、Windows ヘルプとサポートセンター、または IrDA 互換デバイスに付属しているマニュアルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

通気孔 — コンピュータは内蔵ファンを使って、通気孔から空気が流れるようにします。これによって、コンピュータが過熱することを防ぎます。

警告： 通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入らないようにしてください。火災の原因になったり、コンピュータを損傷する恐れがあります。

メモ： コンピュータは、熱を持った場合にのみファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

USB コネクタ



マウス、キーボード、またはプリンタなどの USB デバイスをコンピュータに接続します。

ビデオコネクタ



外付けモニターやプロジェクタを接続します。『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「ディスプレイの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

コンピュータの背面



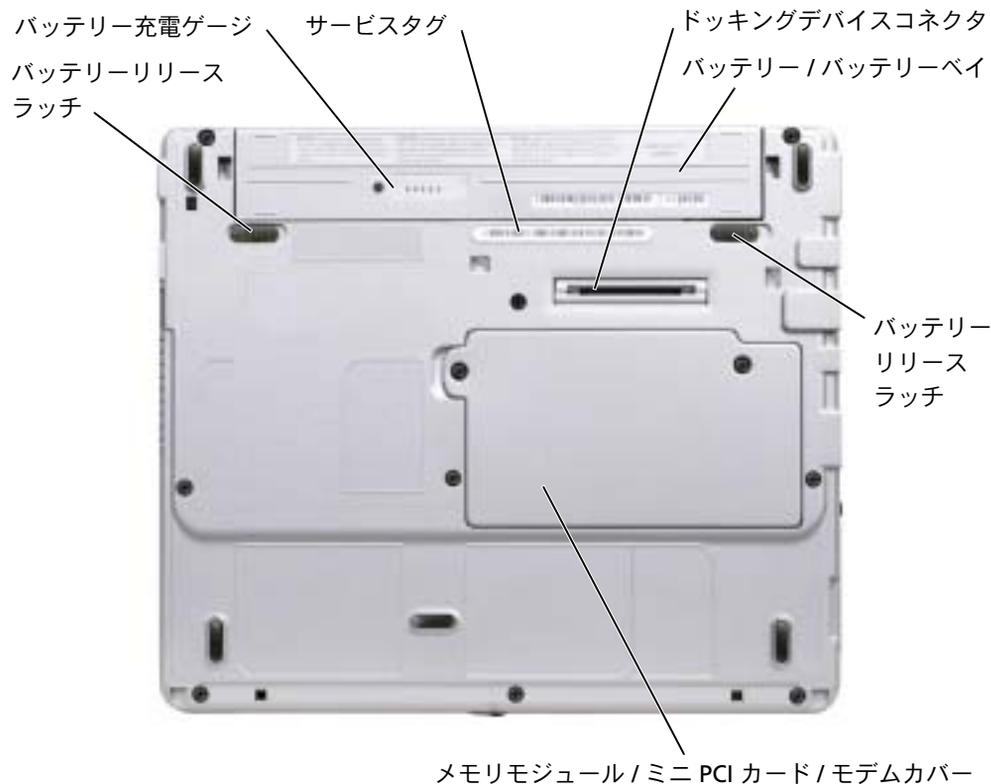
セキュリティーケーブルスロット

セキュリティーケーブルスロット — 市販の盗難防止用品をコンピュータに取り付けることができます。盗難防止用品の取り付け方法は、通常、ご購入された盗難防止用品に付属しています。



➡ 注意：盗難防止用品をご購入される前に、お使いのセキュリティーケーブルスロットに対応しているか確認してください。

コンピュータの底面



バッテリーリリースラッチ — バッテリーを取り外せるようにします。手順については、56 ページの「バッテリーの取り外し」を参照してください。

バッテリー充電ゲージ — バッテリー充電の情報を提供します。56 ページの「バッテリーの充電」を参照してください。

ドッキングデバイスコネクタ — コンピュータをオプションのメディアベースドッキングデバイスに取り付けます。詳細については、ドッキングデバイスに付属しているマニュアルを参照してください。



オプションのメディアベースに接続します。メディアベースを使うと、外付けキーボード、マウス、モニター、CDドライブ、CD-RWドライブ、DVD/CD-RWドライブ、フロッピードライブなどの外付けデバイスをお使いのコンピュータで簡単に使用できます。

詳細については、メディアベースに付属しているマニュアルを参照してください。

バッテリー / バッテリーベイ — バッテリーを取り付けると、コンピュータをコンセントに接続しなくてもコンピュータを使うことができます。51 ページの「バッテリーの使い方」を参照してください。

メモリモジュール / ミニ PCI カード / モデムカバー — メモリモジュール、ミニ PCI カード、およびモデムを収容するコンパートメントのカバーです。111 ページの「部品の拡張および交換」を参照してください。

サービスタグ — デルサポート support.jp.dell.com にアクセスしたり、デルのカスタマーサービスやテクニカルサポートに電話でお問い合わせになる際に必要な識別番号が書いてあります。

コンピュータのセットアップ

ACアダプタの接続

インターネットへ接続する

プリンタのセットアップ

Eメールの問題

新しいコンピュータへの情報の転送

プリンタのセットアップ

プリンタの問題

電源保護装置

コンピュータの電源を切る

AC アダプタの接続

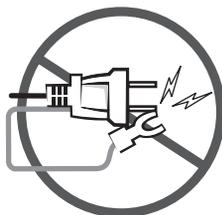
- 1 AC アダプタをコンピュータの AC アダプタコネクタに接続します。



警告：AC アダプタ電源コードは、お使いの Dell ノートブックコンピュータでのみ使用されることをお勧めします。



警告：緑色のアース線をコンセントに接続する場合、絶対に緑色のアース線と電源プラグの先端部とを接触させないでください。感電、発火、またはコンピュータが損傷する恐れがあります（次の図を参照）。

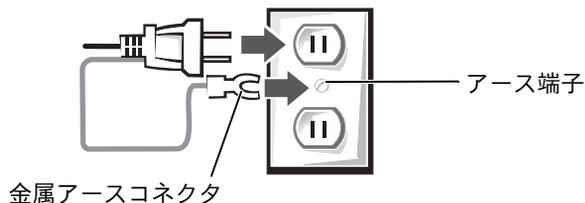


- 2 緑色のアース線をコンセントに接続しない場合、手順 6 に進みます。



警告：緑色のアース線を電源コードに固定している 2 本のナイロン製のひもを取り除く際に、アース線または AC アダプタ電源コードを切らないでください。

- 3 緑色のアース線を AC アダプタ電源コードに固定している 2 本のナイロン製のひもを取り除きます。
- 4 金属アースコネクタからカバーを取り外します。
ノートブックコンピュータを持ち運ぶ場合、後で使用する時のためにカバーを保管しておきます。
- 5 金属アースコネクタをコンセントのアース端子に接続します（次の図を参照）。
 - a アース端子のネジを緩めます。
 - b 金属アースコネクタをアース端子の後ろ側に挿入して、アース端子のネジを締めます。



- 6 AC アダプタ電源コードをコンセントに接続します。

インターネットへ接続する

 **メモ**：ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。

インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および AOL や MSN などの ISP（インターネットサービスプロバイダ）が必要です。ISP は、以下のインターネット接続オプションを 1 つまたは複数提供します。

- 電話回線を経由してインターネットにアクセスできるダイヤルアップ接続。ダイヤルアップ接続は、DSL やケーブルモデム接続に比べて速度がかなり遅くなります。
- 既存の電話回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供する DSL 接続。DSL 接続では、インターネットにアクセスしながら同時に同じ回線で電話を使用することができます。
- ケーブルテレビ回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供するケーブルモデム接続。

ダイヤルアップ接続をお使いの場合、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび電話ジャックに電話線を接続します。DSL またはケーブルモデム接続をお使いの場合、セットアップ手順については、ご利用の ISP にお問い合わせください。

インターネット接続のセットアップ

AOL または MSN 接続をセットアップするには …

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 Windows® Windows® デスクトップにある **MSN Explorer** または **AOL** アイコンをダブルクリックします。
- 3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに **MSN Explorer** または **AOL** アイコンがない場合、または別の ISP を利用してインターネット接続をセットアップしたい場合は、次の手順を実行します。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 **スタート** ボタンをクリックして、**Internet Explorer** をクリックします。

新しい接続ウィザード が表示されます。

- 3 **インターネットに接続する** をクリックします。
- 4 次のウィンドウで、該当する以下のオプションをクリックします。
 - ISP と契約されておらず、その 1 つを選びたい場合、**インターネットサービスプロバイダ (ISP) の一覧から選択する** をクリックします。
 - ご利用の ISP からセットアップ情報を入手済みであり、セットアップ CD をお持ちでない場合、**接続を手動でセットアップする** をクリックします。
 - CD をお持ちの場合、**ISP から提供された CD を使用する** をクリックします。
- 5 **次へ** をクリックします。

接続を手動でセットアップする を選んだ場合、手順 6 に進みます。それ以外の場合は、画面の手順に従ってセットアップを完了します。



メモ：どのタイプの接続を選んだらいいかわからない場合は、ご利用の ISP にお問い合わせください。

- 6 **インターネットにどう接続しますか?** で、該当するオプションをクリックしてから、**次へ** をクリックします。
- 7 ISP から提供されたセットアップ情報を使って、セットアップを完了します。

インターネットにうまく接続できない場合、43 ページの「モデムおよびインターネットへの接続の問題」および 44 ページの「E メールの問題」を参照してください。過去にインターネットに正常に接続できていたのに接続できない場合、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について、ご利用の ISP に確認するか、後でもう一度接続してみます。

モデムおよびインターネットへの接続の問題

-  **注意**：モデムは必ずアナログ電話回線に接続してください。デジタル電話回線（ISDN）に接続した場合、モデムの故障原因となります。
-  **注意**：モデムおよびネットワークコネクタは同じように見えます。電話線をネットワークコネクタに接続しないでください。
-  **メモ**：ISP（インターネットサービスプロバイダ）に接続できる場合、モデムは正常に機能しています。モデムが正常に機能しているのに問題が解決できない場合、ご利用の ISP にお問い合わせください。

電話ジャックを確認します — 電話線をモデムから取り外し、電話に接続します。電話の発信音を聞きます。プッシュホンサービスを受けているか確認します。モデムを別の電話ジャックに接続してみます。

電話回線やネットワーク状況などによって生じる電話機のノイズのため、接続速度が遅くなる場合があります。詳細については、電話会社、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

モデムを直接電話ジャックに接続します — 留守番電話、ファックス、サージプロテクタ、および電話線分岐タップなど、同じ回線に接続されている電話機器を取り外し、電話線を使ってモデムを直接電話ジャックに接続します。

接続を確認します — 電話線がモデムに接続されているか確認します。

電話線を確認します — 他の電話線を使用してみます。3メートル以内の電話線を使用します。

聞きなれないダイヤル音 — ボイスメールサービスを受けている場合、メッセージを受けたときに聞きなれないダイヤル音がすることがあります。ダイヤル音を元に戻す手順については、電話会社にお問い合わせください。

キャッチホン機能の設定を解除します — キャッチホン機能を解除します。次に、ダイヤルアップネットワークを調節します。

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア** をクリックし、**電話とモデムのオプション** をクリックして、**ダイヤル情報** タブをクリックしてから、**編集** をクリックします。
- 3 **所在地の編集** ウィンドウで、**キャッチホン機能を解除するための番号** にチェックマークが付いていることを確認し、一覧でコードをクリックするか、または電話会社から提供されたシーケンスを入力します。
- 4 **適用** をクリックして、**OK** をクリックします。
- 5 **電話とモデムのオプション** ウィンドウを閉じます。
- 6 **コントロールパネル** ウィンドウを閉じます。

モデムが Windows と通信しているか確認します

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア** をクリックして、**電話とモデムのオプション** をクリックします。
- 3 **モデム** タブをクリックします。
- 4 モデムの COM ポートをクリックします。
- 5 モデムが Windows と通信しているか確認するには、**プロパティ** をクリックし、**診断** タブをクリックして、**モデムの照会** をクリックします。

すべてのコマンドに応答がある場合、モデムは正しく動作しています。

E メールの問題

インターネットへの接続を確認します — Eメールプログラム Outlook Express を起動して、**ファイル** をクリックします。**オフライン作業** にチェックマークが付いている場合、チェックマークをクリックして、チェックを外してからインターネットに接続します。

新しいコンピュータへの情報の転送

Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステムには、データを元の（古い）コンピュータから新しいコンピュータに転送するファイルと設定の転送ウィザードがあります。以下のデータが転送できます。

- Eメール
- ツールバーの設定
- ウィンドウのサイズ
- インターネットのブックマーク

新しいコンピュータにネットワークまたはシリアル接続を介してデータを新しいコンピュータに転送したり、書き込み可能 CD、またはフロッピーディスクなどのリムーバブルメディアにデータを保存できます。

新しいコンピュータにファイルを転送するには …

- 1 スタート ボタンをクリックし、すべてのプログラム → アクセサリ → システム ツール** の順にポイントして、**ファイルと設定の転送ウィザード** をクリックします。
- 2 ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
- 3 これはどちらのコンピュータですか？** 画面で、**転送先の新しいコンピュータ** をクリックして、**次へ** をクリックします。
- 4 Windows XP CD がありますか？** 画面で、**Windows XP CD からウィザードを使います** をクリックして、**次へ** をクリックします。
- 5 今、古いコンピュータに行ってください。** 画面が表示されたら、古いコンピュータまたはソースコンピュータに行きます。このときに、**次へ** をクリックしないでください。

古いコンピュータからデータをコピーするには …

- 1 古いコンピュータで、Windows XP の『オペレーティングシステム CD』を挿入します。
- 2 **Microsoft Windows XP** 画面で、**追加のタスクを実行する** をクリックします。
- 3 **実行する操作の選択** 画面で、**ファイルと設定を転送する** をクリックします。
- 4 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面で、**次へ** をクリックします。
- 5 **これはどちらのコンピュータですか？** 画面で、**転送元の古いコンピュータ** をクリックして、**次へ** をクリックします。
- 6 **転送方法を選択してください。** 画面で、希望の転送方法をクリックします。
- 7 **何を転送しますか？** 画面で、転送するアイテムをクリックして、**次へ** をクリックします。

情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています…** 画面が表示されます。

- 8 **完了** をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには …

- 1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください。** 画面で、**次へ** をクリックします。
- 2 **ファイルと設定はどこにありますか？** 画面で、設定とファイルを転送する方法を選んで、**次へ** をクリックします。

ウィザードは収集されたファイルと設定を読み取り、それらを新しいコンピュータに適用します。

設定とファイルがすべて適用されると、**ファイルと設定の転送ウィザードの完了** 画面が表示されます。

- 3 **完了** をクリックして、新しいコンピュータを再起動します。

プリンタのセットアップ

 **注意:** オペレーティングシステムのセットアップを完了してから、プリンタをコンピュータに接続してください。

以下の手順を含むセットアップ情報については、プリンタに付属しているマニュアルを参照してください。

- アップデートドライバの入手とインストール
- プリンタのコンピュータへの接続
- 給紙およびトナー、またはインクカートリッジの取り付け
- プリンタの製造元へ連絡してテクニカルサポートを受ける

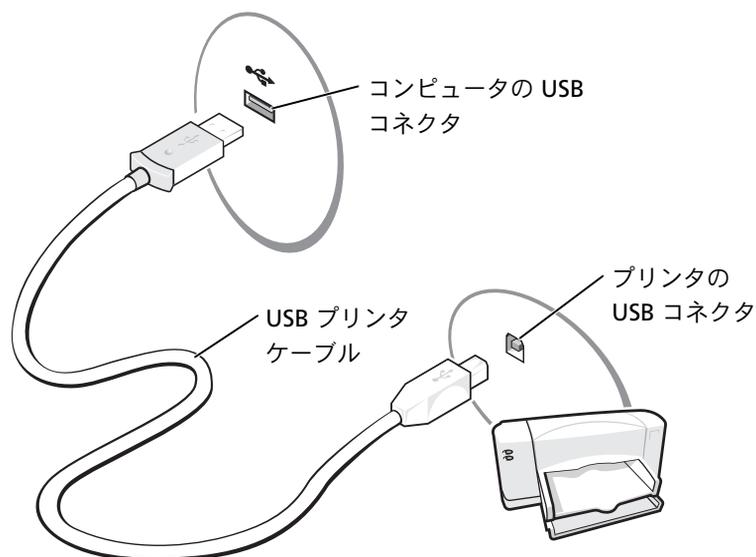
プリンタケーブル

お使いのプリンタは、コンピュータに付属している USB ケーブルまたはパラレルケーブルのどちらかに接続します。プリンタにはプリンタケーブルが付属していない場合があります。ケーブルを別に購入する際は、プリンタと互換性があることを確認してください。コンピュータと一緒にプリンタケーブルをご購入された場合、ケーブルはコンピュータの箱に同梱されています。

USB プリンタを接続する

 **メモ:** USB デバイスは、コンピュータに電源が入っている状態でも接続することができます。

- 1 オペレーティングシステムをまだセットアップしていない場合、セットアップを完了します。
- 2 必要に応じて、プリンタドライバをインストールします。プリンタに付属しているマニュアルを参照してください。
- 3 USB プリンタケーブルをコンピュータとプリンタの USB コネクタに差し込みます。USB コネクタは一方方向にしか差し込めません。



プリンタの問題

プリンタケーブルの接続を確認します — プリンタケーブルがコンピュータに正しく接続されているか確認します（47 ページの「プリンタのセットアップ」を参照）。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントに問題がないか確認します。

プリンタの電源が入っているか確認します — プリンタに付属しているマニュアルを参照してください。

WINDOWS® でプリンタを検出します

- 1 **スタート** ボタンをクリックします。
- 2 **コントロールパネル** をクリックします。
- 3 **プリンタとその他のハードウェア** をクリックします。
- 4 **インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する** をクリックします。プリンタが一覧に表示されている場合、プリンタのアイコンを右クリックします。
- 5 **プロパティ** をクリックして、**ポートタブ** をクリックします。**印刷するポート** が **LPT1: プリンタポート** に設定されているか確認します。

プリンタドライバを再インストールします — 100 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照してください。

電源保護装置

電圧変動や電力障害の影響からシステムを保護するために、電源保護装置が利用できます。

- サージプロテクタ
- ラインコンディショナ
- UPS（無停電電源装置）

サージプロテクタ

サージプロテクタやサージプロテクト機能付き電源タップは、雷雨中または停電の後に発生する恐れのある電圧スパイクによるコンピュータへの損傷を防ぐために役立ちます。通常、保護レベルはサージプロテクタの価格と見合ったものになります。サージプロテクタの製造業者によっては、特定の種類の損傷に対して保証範囲を設けています。サージプロテクタを選ぶ際は、装置の保証書をよくお読みください。ジュール定格が高いほど、デバイスをより保護できます。他の装置と比較して有効性を判断するには、ジュール定格を比較します。

➡ 注意：大半のサージプロテクタには、電力の変動または落雷による電撃に対する保護機能はありません。お住まいの地域で雷が発生した場合、電話線を電話ジャックから抜いて、さらにコンピュータをコンセントから抜いてください。

大半のサージプロテクタには、モデムを保護するための電話ジャックを備えています。モデム接続の手順については、サージプロテクタのマニュアルを参照してください。

➡ 注意：すべてのサージプロテクタが、ネットワークアダプタを保護できるわけではありません。雷雨時は、ネットワークケーブルを壁のネットワークジャックから外してください。

ラインコンディショナ

➡ 注意：ラインコンディショナには、停電に対する保護機能はありません。

ラインコンディショナは AC 電圧を適切に一定のレベルに保つよう設計されています。

UPS（無停電電源装置）

 **注意：**データをハードドライブに保存している間に電力が低下すると、データを損失したり、ファイルが損傷する恐れがあります。

 **メモ：**バッテリーの最大駆動時間を確認するには、お使いのコンピュータのみを UPS に接続します。プリンタなどその他のデバイスは、サージプロテクトの付いた別の電源タップに接続します。

UPS は電圧変動および停電からの保護に役立ちます。UPS 装置は、AC 電源が切れた際に、接続されているデバイスへ一時的に電力を供給するバッテリーを備えています。バッテリーは AC 電源が利用できる間に充電されます。バッテリーの駆動時間についての情報、および装置が UL（Underwriters Laboratories）規格に適合しているか確認するには、UPS 製造業者のマニュアルを参照してください。

コンピュータの電源を切る

 **注意：**データの損失を防ぐため、コンピュータの電源を切る際は、電源ボタンを押すのではなく、以下で説明する Microsoft® Windows® オペレーティングシステムのシャットダウンを実行してください。

 **メモ：**コンピュータの電源を切る代わりに、スタンバイモードまたは休止状態モードを起動することができます。スタンバイモードの詳細については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。次に、**スタート** ボタンをクリックして、**終了オプション** をクリックします。
- 2 **コンピュータの電源を切る** ウィンドウで、**電源を切る** をクリックします。
シャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源が切れます。

バッテリーの使い方

バッテリーの性能

充電ゲージ

バッテリーの充電

バッテリーの取り外し

バッテリーの取り付け

バッテリーの保管

電源の問題

バッテリーの性能

 **メモ**：ノートブックコンピュータ用のバッテリーは、コンピュータの保証期間の最初の1年間に限り保証されます。コンピュータに関するデルの保証情報については、コンピュータに付属している冊子を参照してください。

コンピュータを最適な性能で使用し、BIOS の設定を維持するため、Dell™ ノートブックコンピュータは、常にメインバッテリーを搭載した状態でお使いください。コンピュータがコンセントに接続されていない場合、バッテリーを使用してコンピュータを起動します。バッテリーベイには、バッテリーが1つ標準で搭載されています。

バッテリーの駆動時間は、使用状況によって異なります。メディアベースにオプションの 65 WHr 拡張バッテリーまたはオプションのセカンド 28 WHr バッテリーのどちらを使用しても、バッテリーの駆動時間を著しく増加させることができます。セカンドバッテリーの詳細については、メディアベースに付属しているマニュアルを参照してください。

次のような場合、バッテリーの駆動時間は著しく短くなりますが、これらの場合に限定されません。

- オプティカルドライブ、特に DVD ドライブおよび CD-RW ドライブを使用している場合
- ワイヤレス通信デバイス、PC カード、または USB デバイスを使用している場合
- ディスプレイの輝度を高く設定したり、3D スクリーンセーバー、または 3D ゲームなどの電力を集中的に使用するプログラムを使用している場合
- 最大パフォーマンスモードでコンピュータを実行している場合。『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

 **メモ**：CD に書き込みをしている際は、コンピュータをコンセントに接続することをお勧めします。

コンピュータにバッテリーを挿入する前に、バッテリーの充電チェックができます。バッテリーの充電量が少なくなると、警告を発するように電源管理のオプションを設定することもできます。『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

 警告：適切でないバッテリーを使用すると、火災または爆発を引き起こす可能性があります。交換するバッテリーは、必ずデルが販売している適切なものをお使いください。リチウムイオンバッテリーは、Dell コンピュータ専用です。お使いのコンピュータに他のコンピュータのバッテリーを使用しないでください。

 警告：バッテリーを家庭用のごみと一緒に捨てないでください。不要になったバッテリーは貴重な資源を守るために廃棄しないで、デル担当窓口：デル PC リサイクルデスク (044-556-3481) へお問い合わせください。19 ページの「バッテリーの廃棄」を参照してください。

 警告：バッテリーの取り扱いを誤ると、火災や化学燃焼を引き起こす可能性があります。バッテリーに穴をあけたり、燃やしたり、分解したり、あるいは気温が 65 °C を超える場所に置かないでください。バッテリーはお子様の手の届かないところに保管してください。損傷のあるバッテリー、または漏れているバッテリーの取り扱いには、特に注意してください。バッテリーが損傷していると、セルから電解液が漏れ出し、けがをしたり、装置を損傷させる恐れがあります。

バッテリーの充電チェック

Dell QuickSet バッテリーメーター、Microsoft® Windows® 電源メーター ウィンドウと  アイコン、バッテリー充電ゲージ、およびバッテリーの低下を知らせる警告は、バッテリー充電の情報を提供します。

Dell QuickSet バッテリーメーター

Dell QuickSet がインストールされている場合、<Fn><F3> を押すと、QuickSet バッテリーメーターが表示されます。

バッテリーメーター ウィンドウは、コンピュータのバッテリーの充電レベル、および充電完了時間を表示します。

また、コンピュータがメディアベースに接続されている場合（ドッキング）、**バッテリーメーター** ウィンドウには、充電レベルおよびメディアベースバッテリーの現在の状況を表示する **バッテリーのドッキング** タブが含まれます。

バッテリーメーター ウィンドウでは、以下のアイコンが表示されます。

	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータまたはメディアベースが、バッテリー電源で動作している バッテリーが切れている、またはアイドル状態
	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータまたはメディアベースがコンセントに接続されていて、AC 電源で動作している バッテリーの充電中
	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータまたはメディアベースがコンセントに接続されていて、AC 電源で動作している バッテリーのアイドル状態

QuickSet の詳細については、タスクバーにある  アイコンを右クリックして、ヘルプをクリックしてください。

Microsoft Windows 電源メーター

Windows の電源メーターは、バッテリーの充電残量を示します。電源メーターを確認するには、タスクバーにある  アイコンをダブルクリックします。電源メーター タブの詳細については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

コンピュータがコンセントに接続されている場合、 アイコンが表示されます。

充電ゲージ

バッテリーを挿入する前に、バッテリーの充電ゲージにあるステータスボタンを押すと、充電レベルインジケータライトが点灯します。各ライトは、バッテリーの総充電量の約 20 % を表します。たとえば、バッテリーの充電残量が 80 % であれば 5 つのライトのうちの 4 つが点灯します。どのライトも点灯していない場合、バッテリーの充電残量が残っていないことになります。



バッテリーの低下を知らせる警告

- ➡ 注意：データの損失またはデータの破損を防ぐため、バッテリーの低下を知らせる警告が鳴ったら、すぐに作業中のファイルを保存してください。次に、コンピュータをコンセントに接続します。バッテリーの充電残量が完全になくなると、自動的に休止状態モードに入ります。

バッテリーの充電容量の約 90 % を消費すると、バッテリーの低下を知らせる警告が鳴ります。コンピュータから 1 回ピープ音が発せられたら、バッテリーの駆動時間が最低限になったことを示しています。その間、スピーカーは定期的にピープ音を鳴らします。バッテリーを 2 つ取り付けている場合、バッテリーの低下を知らせる警告は、両方のバッテリーを合わせた充電残量が約 90 % 消費していることを意味します。バッテリーの充電残量が極端に少なくなると、コンピュータは休止状態モードに入ります。バッテリーの低下を知らせる警告の詳細については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

バッテリーの充電

 **メモ**：完全に切れてしまったバッテリーを AC アダプタで充電するには、コンピュータの電源が切れている状態で約 1 時間かかります。コンピュータの電源が入っていると、充電時間は長くなります。バッテリーはコンピュータに取り付けたままにしておいても問題ありません。バッテリーの内部回路が過剰充電を防ぎます。

コンピュータをコンセントに接続していたり、コンセントに接続されているコンピュータにバッテリーを取り付けると、コンピュータはバッテリーの充電状態と温度をチェックします。その後、AC アダプタは必要に応じてバッテリーを充電し、その充電量を保持します。

バッテリーがコンピュータの使用中に高温になったり高温の環境に置かれると、コンピュータをコンセントに接続してもバッテリーが充電されない場合があります。

 のライトが緑色と橙色を交互に繰り返して点滅する場合、バッテリーが高温すぎて充電が開始できない状態です。コンピュータをコンセントから抜き、コンピュータとバッテリーを室温に戻します。次に、コンピュータをコンセントに接続して、充電を続けます。

バッテリーの問題の解決については、59 ページの「電源の問題」を参照してください。

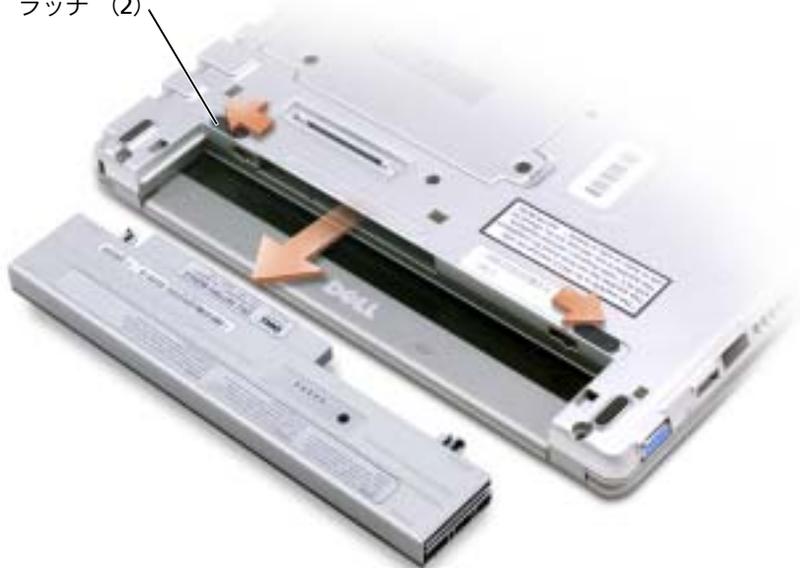
バッテリーの取り外し

 **警告**：モデムを電話ジャックから取り外してから、この項の作業をおこなってください。

 **注意**：コンピュータがスタンバイモードに入っている状態でバッテリーを交換する場合、1 分以内にバッテリーの交換を完了してください。1 分経つと、コンピュータはシャットダウンします。

- 1 コンピュータの電源が切れているか、省電力モードのサスペンドモードになっているか、またはコンセントに接続されているかを確認します。
- 2 コンピュータがメディアベースに接続（ドッキング）されている場合、ドッキングを解除します。手順については、メディアベースに付属しているマニュアルを参照してください。
- 3 コンピュータの底面にあるバッテリーリリーススラッチをスライドしたまま、ベイからバッテリーを取り外します。

バッテリーリリース
ラッチ (2)



バッテリーの取り付け

 警告：次の手順を実行する前に、11 ページの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください。

リリースラッチがカチッと所定の位置に収まるまで、バッテリーをベイにスライドします。

オプションの拡張バッテリーの取り付け



バッテリーの保管

長期間コンピュータを保管する場合、バッテリーを取り外してください。バッテリーは、長期間保管していると放電してしまいます。長期間保管後にコンピュータをお使いになるときは、完全にバッテリーを再充電してください。56 ページの「バッテリーの充電」を参照してください。

電源の問題

 **メモ**：スタンバイモードの詳細については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

電源ライトを確認します — 電源ライトが点灯または点滅している場合、コンピュータに電源が入っています。電源ライトが点滅している場合、コンピュータはスタンバイモードに入っています。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。ライトが消灯している場合、電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。

バッテリーを充電します — バッテリーが充電されていないことがあります。

- 1 バッテリーを取り付けなおします。
- 2 AC アダプタを使用して、コンピュータをコンセントに接続します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。

バッテリーステータスライトを確認します — バッテリーステータスライトが橙色に点滅または点灯している場合、バッテリーの充電が不足しているか充電されていません。コンピュータをコンセントに接続します。

バッテリーステータスライトが緑色と橙色に点滅している場合、バッテリーが高温になっていて充電できません。コンピュータの電源を切り（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）、コンピュータをコンセントから抜いて、バッテリーとコンピュータの温度を室温まで下げます。

バッテリーステータスライトが速く橙色に点滅している場合、バッテリーが不良である可能性があります。デルにお問い合わせください（140 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントに問題がないか確認します。

AC アダプタを確認します — AC アダプタケーブルの接続を確認します。AC アダプタにライトがある場合、ライトが点灯しているか確認します。

コンピュータを直接コンセントに接続します — 電源保護装置、電源タップ、および延長ケーブルを外して、コンピュータの電源が入ることを確認します。

電氣的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、ハロゲンランプ、またはその他の機器の電源を切ってみます。

電源オプションのプロパティを調整します — 『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルを参照するか、ヘルプとサポートセンターで【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

メモリモジュールを取り付けなおします — コンピュータの電源ライトは点灯しているのに、ディスプレイに何も表示されない場合、メモリモジュールを取り付けなおします。詳細については、112 ページの「メモリの増設」を参照してください。

Dell™ D/Bay の使い方

Dell D/Bay について

コンピュータの電源が切れている場合の
デバイスの取り外しと取り付け

コンピュータの電源が入っている場合の
デバイスの取り外しと取り付け

Dell D/Bay について

フロッピードライブやオプティカルドライブなどの Dell D シリーズのデバイスを Dell D/Bay に取り付けることができます。

コンピュータの電源が切れている場合の デバイスの取り外しと取り付け

ⓘ 注意：デバイスへの損傷を防ぐため、デバイスをコンピュータに取り付けていないときは、デバイスを安全で乾いた場所に置きます。デバイスを上から押し付けたり、重いものを載せないでください。

- 1 デバイスリリースラッチを押すと、リリースラッチが飛び出します。



- 2 リリースラッチを引いて、デバイスを D/Bay から取り外します。



- 3 新しいデバイスをベイの中に挿入し、カチッと収まるまでデバイスを押して、デバイスリリースラッチをベイと揃うように押し込みます。
- 4 D/Bay ケーブルをコンピュータの Dell D/Bay コネクタに接続します。



コンピュータの電源が入っている場合の デバイスの取り外しと取り付け

 警告：次の手順を実行する前に、11 ページの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください。

- 1 タスクバーにある **ハードウェアの安全な取り外し** アイコンをダブルクリックします。
- 2 取り外すデバイスをクリックします。
-  注意：デバイスへの損傷を防ぐため、デバイスをコンピュータに取り付けていないときは、デバイスを安全で乾いた場所に置きます。デバイスを上から押し付けたり、重いものを載せないでください。
- 3 デバイスリリースラッチを押すと、リリースラッチが飛び出します。



- 4 リリースラッチを引いて、デバイスを D/Bay から取り外します。



- 5 新しいデバイスをベイの中に挿入し、カチッと収まるまでデバイスを押して、デバイスリリースラッチをベイと揃うように押し込みます。

Windows XP は、自動的に新しいデバイスを認識します。

- 6 必要に応じて、パスワードを入力してドライブのロックを解除します。

キーボードとタッチパッド の使い方

テンキーパッド

キーボードショートカット

タッチパッド

タッチパッドまたはマウスの問題

外付けキーボードの問題

入力時の問題

テンキーパッド



テンキーパッドは、外付けキーボードのテンキーパッドの機能と同じように使用できます。キーパッドの各キーには、複数の機能があります。

- Num Lk のキーパッドを有効にするには、<Fn> を押したまま <F4> を押します。
☑ のライトが点灯して、Num Lk のキーパッド機能が有効であることを示します。
- キーパッドを無効にするには、もう一度 <Fn><F4> を押します。

キーボードショートカット

システム機能



Windows タスクマネージャ ウィンドウが開きます。



テンキーパッドを有効または無効にします。



Scroll Lock 機能を有効または無効にします。

バッテリー



Dell™ QuickSet バッテリーメーターを表示します。

ディスプレイ関連



画面モードの表示を次の画面オプションに切り替えます。このオプションには、内蔵ディスプレイ、外付けモニター、内蔵ディスプレイと外付けモニターの同時表示が含まれています。



内蔵ディスプレイの輝度を上げます（外付けモニターには適用されません）。



内蔵ディスプレイの輝度を下げます（外付けモニターには適用されません）。

無線通信（ワイヤレスネットワークおよび Bluetooth™ カードを含む）



ワイヤレスネットワークおよび Bluetooth™ カードを含む無線通信を有効または無効にします。

電力の管理



省電力モードを起動します。**電源オプションのプロパティ** ウィンドウの **詳細設定** タブを使って、異なる省電力モードを起動するように、キーボードショートカットの設定を変更することができます。『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

スピーカー関連



内蔵スピーカーと外付けスピーカー（接続されている場合）の音量を上げます。



内蔵スピーカーと外付けスピーカー（接続されている場合）の音量を下げます。



内蔵スピーカーと外付けスピーカー（接続されている場合）を有効または無効にします。

Microsoft® Windows® ロゴキー関連

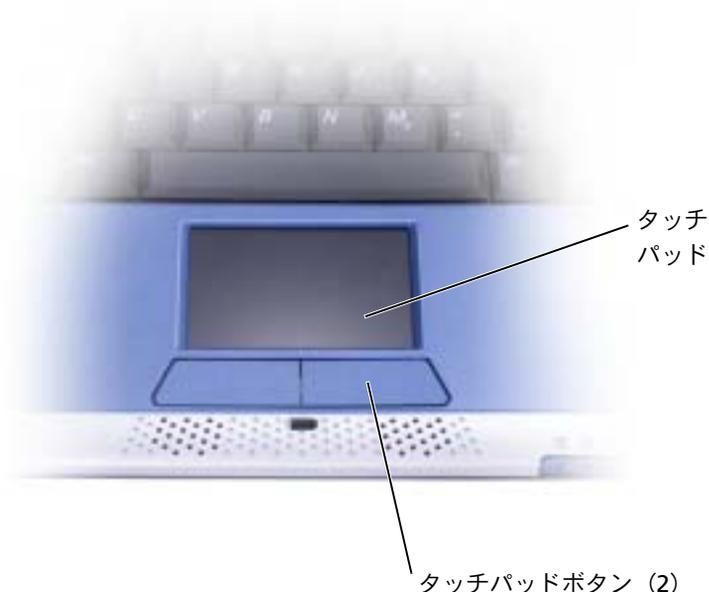
	すべてのウィンドウを最小化します。
	すべてのウィンドウを最大化します。
	Windows エクスプローラが開きます。
	ファイル名を指定して実行 ダイアログボックスが開きます。
	検索結果 ダイアログボックスが開きます。
	検索結果 - コンピュータ ダイアログボックスが開きます (ネットワークに接続している場合)。
	システムのプロパティ ダイアログボックスが開きます。

文字の表示間隔など、キーボードの動作を調節するには …

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **プリンタとその他のハードウェア** をクリックして、**キーボード** をクリックします。
- 3 設定を調節します。

タッチパッド

タッチパッドは、指の圧力と動きを検知して画面上のカーソルを動かします。マウスの機能と同じように、タッチパッドとタッチパッドボタンを使用することができます。



- カーソルを動かすには、タッチパッド上をそっと指でスライドします。
- オブジェクトを選択するには、タッチパッドの表面を軽く 1 回たたか、または親指で左のタッチパッドボタンを押します。
- オブジェクトを選択して移動（またはドラッグ）するには、選択したいオブジェクトにカーソルを合わせてタッチパッドを 2 回たたきます。2 回目にたたいたときにタッチパッドから指を離さずに、そのままタッチパッドの表面で指をスライドしてオブジェクトを移動させます。
- オブジェクトをダブルクリックするには、ダブルクリックするオブジェクトにカーソルを合わせて、タッチパッド上を 2 回たたか、または親指で左のタッチパッドボタンを 2 回押します。

タッチパッドのカスタマイズ

マウスのプロパティ ウィンドウを使って、タッチパッドを無効にしたり、設定を調整できます。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックして、**プリンタとその他のハードウェア** をクリックします。次に、**マウス** をクリックします。
- 2 **マウスのプロパティ** ウィンドウでは、以下のことができます。
 - **デバイスの選択** タブをクリックして、タッチパッドを無効にします。
 - **ポインタ** タブをクリックして、タッチパッドを調整します。
- 3 **OK** をクリックし、設定を保存して、ウィンドウを閉じます。

タッチパッドまたはマウスの問題

タッチパッドの設定を確認します

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックして、**プリンタとその他のハードウェア** をクリックします。
- 2 **マウス** をクリックします。
- 3 設定を調整してみます。

マウスケーブルを確認します — コンピュータをシャットダウンします（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。マウスケーブルを外して、損傷していないことを確認します。PS/2 ケーブルの場合、ケーブルコネクタのピンが曲がっていたり、折れていないことを確認します。ケーブルをしっかりと接続しなおします。

マウス延長ケーブルを使用している場合、延長ケーブルを外してマウスを直接コンピュータに接続します。

マウスによる問題であることを確認するため、タッチパッドを確認します

- 1 コンピュータの電源を切ります。
- 2 マウスを外します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。
- 4 Windows デスクトップで、タッチパッドを使用してカーソルを移動し、アイコンを選択して開きます。

タッチパッドが正常に動作する場合、マウスが不良である可能性があります。

タッチパッドドライバを再インストールします — 100 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照してください。

外付けキーボードの問題

 **メモ**：外付けキーボードをコンピュータに接続しても、内蔵キーボードの機能はそのまま使用できます。

キーボードケーブルを確認します — コンピュータをシャットダウンします（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。キーボードケーブルを外して、損傷していないことを確認します。PS/2 ケーブルの場合、ケーブルコネクタのピンが曲がっていたり、折れていないことを確認します。ケーブルをしっかりと接続しなおします。

キーボード延長ケーブルを使用している場合、延長ケーブルを外してキーボードを直接コンピュータに接続します。

外付けキーボードを確認します

- 1 コンピュータをシャットダウンして、1 分待ってから再度電源を入れます。
- 2 起動ルーチン中にキーボードの Num Lock、Caps Lock、および Scroll Lock のライトが点灯していることを確認します。
- 3 Windows® デスクトップから、**スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム、アクセサリ** の順にポイントして、**メモ帳** をクリックします。
- 4 外付けキーボードで何文字か入力し、画面に表示されることを確認します。

これらの手順を確認できない場合、外付けキーボードが不良である可能性があります。

外付けキーボードによる問題であることを確認するため、内蔵キーボードを確認します

- 1 コンピュータの電源を切ります。
- 2 外付けキーボードを取り外します。
- 3 コンピュータの電源を入れます。
- 4 Windows デスクトップから **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム、アクセサリ** の順にポイントして、**メモ帳** をクリックします。
- 5 外付けキーボードで何文字か入力し、画面に表示されることを確認します。

内蔵キーボードでは文字が表示されるのに外付けキーボードでは表示されない場合、外付けキーボードが不良である可能性があります。デルにお問い合わせください（140 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

入力時の問題

テンキーパッドを無効にします — 文字の代わりに数字が表示される場合、<Fn><F4> を押して、テンキーパッドを無効にします。Num Lk ライトが点灯していないことを確認します。

第 6 章

CD、DVD、およびその他の マルチメディアの使い方

CD および DVD の使い方

CD または DVD の問題

サウンドとスピーカーの問題

CD をコピーする

CD および DVD の使い方

お使いのコンピュータの CD および DVD の使用方法については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

 **メモ**：CD ドライブは、オプションのメディアベースまたはオプションの Dell D/Bay のみで使用できます。詳細については、メディアベースまたは Dell D/Bay に付属しているマニュアルを参照してください。

CD または DVD の問題

CD、CD-RW、または DVD を再生できない場合

 **メモ**：様々なファイル形式があるため、お使いの DVD ドライブでは再生できない DVD もあります。

高速 CD ドライブの振動は異常ではなく、通常、ノイズを引き起こすこともあります。このノイズは、ドライブや CD の異常ではありません。

外付けフロッピードライブがコンピュータに接続されているか確認します — フロッピードライブを Dell D/Bay に取り付けるか、またはオプションの USB ケーブルを使って、フロッピードライブをコンピュータに接続します。61 ページの「Dell™ D/Bay の使い方」を参照してください。

Windows® がドライブを認識しているか確認します — スタート ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。ドライブが一覧に表示されていない場合、アンチウイルスソフトウェアでウイルスチェックをおこない、ウイルスを調査して除去します。ウイルスが原因で Windows がドライブを認識できないことがあります。起動ディスクを挿入してコンピュータを再起動します。☐ のライトが点滅して、通常の動作状態を示していることを確認します。

別のディスクを試します — 元のディスクに問題がないことを確認するため、別のディスクを挿入します。

Windows で音量を調整します — 画面右下角にあるスピーカーのアイコンをダブルクリックします。音量が上げてあり、ミュートが選択されていないか確認します。

ドライブを取り付けなおします

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
- 2 ドライブを取り外します。手順については、61 ページの「Dell™ D/Bay の使い方」を参照してください。
- 3 ドライブを取り付けなおします

4 コンピュータの電源を入れます。

ドライブまたはディスクをクリーニングします — 『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「コンピュータをクリーニングする」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

CD、CD-RW、または DVD ドライブトレイが取り出せない場合

- 1 コンピュータの電源が切れていることを確認します。
- 2 クリップをまっすぐに伸ばし、一方の端をドライブの前面にある取り出し穴に挿入します。トレイの一部が出てくるまでしっかりと押し込みます。
- 3 トレイが止まるまで慎重に引き出します。

聞きなれない摩擦音またはきしむ音がする場合

- 実行中のプログラムによる音ではないことを確認します。
- ディスクが正しく挿入されていることを確認します。

CD-RW ドライブに書き込みができない場合

CD-RW への書き込みの前に Windows のスタンバイモードを無効にします — Windows ヘルプとサポートセンターで【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

書き込み処理速度を低く設定します — お使いの CD 作成ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

実行中のその他すべてのプログラムを閉じます — CD-RW に書き込む前に、実行中のその他すべてのプログラムを閉じることで、問題を回避できる場合があります。

サウンドとスピーカーの問題

内蔵スピーカーに問題がある場合

WINDOWS® で音量を調節します — 画面右下角にあるスピーカーのアイコンをダブルクリックします。音量が上げてあり、ミュートが選択されていないか確認します。音の歪みを除去するために音量、低音、または高音の調節をします。

キーボードショートカットを使用して音量を調節します — <Fn><End> を押して、内蔵スピーカーを無効（ミュート）、または内蔵スピーカーを再び有効にします。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします — 100 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照してください。

外付けスピーカーに問題がある場合



メモ：MP3 プレーヤーの音量調節は、Windows の音量設定より優先されることがあります。MP3 の音楽を聴く場合、プレーヤーの音量が十分か確認してください。

スピーカーケーブルの接続を確認します — スピーカーに付属しているセットアップ図を参照してください。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントに問題がないか確認します。

スピーカーの電源が入っているか確認します — スピーカーに付属しているセットアップ図を参照してください。

WINDOWS で音量を調整します — 画面右下角にあるスピーカーのアイコンをダブルクリックします。音量が上げてあり、ミュートが選択されていないか確認します。音の歪みを除去するために音量、低音、または高音の調節をします。

スピーカーを確認します — スピーカーのオーディオケーブルをコンピュータのライン出力コネクタに接続します。ヘッドフォンの音量が上げてあることを確認して、音楽 CD を再生します。

スピーカーのセルフテストを実行します — スピーカーによっては、セルフテストボタンがサブウーハーにあります。セルフテストの手順については、スピーカーのマニュアルを参照してください。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、またはハロゲンランプの電源を切り、干渉を調べます。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします — 100 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照してください。

CD をコピーする

 **メモ**：CD をコピーする際は、著作権法に基づいていることを確認してください。

この項は、CD または DVD レコーディングデバイスが搭載されているコンピュータにのみ適用します。

この項の情報は、お使いのコンピュータに付属している **Roxio Easy CD Creator Basic** のマニュアルに基づいています。このマニュアルの使い方については、**80** ページの「**Easy CD Creator Basic** の使い方」を参照してください。

 **メモ**：この項の情報は、DVD+RW または DVD+R ドライブで Easy CD Creator Basic を使用する場合にも適用されます。

CD を焼くには、CD 書き込みソフトウェアを使用する必要があります。Roxio Easy CD Creator Basic がお使いのコンピュータの CD 書き込みソフトウェアです。このソフトウェアには、異なった使用方法に応じて、専用 CD を記録できる以下のプロジェクトプログラムが含まれています。

- **DirectCD** を使用して、空の CD-R または CD-RW ディスクをフォーマットでき、Microsoft® Windows® エクスプローラを使って、CD-RW ドライブにデータファイルをドラッグ&ドロップできます。DirectCD でフォーマットされた CD-RW ディスクは、コンピュータ上の他のハードドライブと同様に使用できます。これは、CD-RW ディスクは自由に書き換えができるからです（CD-R ディスクは DirectCD で使用できますが、このタイプのメディアは上書きできません。記録用メディアの違いについては、**80** ページの「空の CD-R ディスクまたは空の CD-RW ディスクの使い方」を参照してください）。
- **MusicCD** を使用して、カスタム音楽 CD を焼くことができます。
- **DataCD** を使用して、表計算または会計ファイルなどの様々な文書を CD にコピーして、恒久的に保存できます。

 **メモ**：音楽やゲーム CD の中にはコピーできないようになっているものがあります。コピーできない CD がある場合、日常の使用にはオリジナルの CD を使う必要があります。

- **Disc Copier** を使用して、ほとんどのタイプの CD のバックアップコピーを作成することができます。このプログラムを使って日常の使用のための CD のコピーを作成し、オリジナルは別に保存しておくことができます。（Disc Copier は、Roxio CD Creator Basic のバージョンによっては「CD Copier」と名前が付いています。）

これら 4 つのプロジェクトプログラムはすべて、Easy CD Creator Basic の **プロジェクトの選択** メニュー画面から利用できます。**プロジェクトの選択** メニュー画面を表示するには、**スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム** → **Roxio Easy CD Creator** の順にポイントして、**Project Selector** をクリックします。

Easy CD Creator Basic の使い方

プログラムの使い方、異なった記録方法についての情報、および CD メディアの制限事項については、Easy CD Creator Basic のマニュアルを参照してください。Easy CD Creator Basic のマニュアルは、Microsoft® Windows® XP ヘルプとサポートセンターにあります（21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照）。このマニュアルはお使いのコンピュータに付属している『Roxio reinstallation CD』にも収録されています。各 Easy CD Creator Basic プロジェクトプログラムにも、詳しいオンラインヘルプファイルがあります。

空の CD-R ディスクまたは空の CD-RW ディスクの使い方

お使いの CD-RW ドライブは、CD-R および CD-RW ディスクという二種類の異なった記録メディアに書き込みをおこないます。空の CD-R（CD-Recordable）ディスクは、音楽の録音やデータファイルを恒久的に保存するのに使用します。CD-R ディスクを作成したら、記録方法を変えない限りそのディスクに再度書き込むことはできません（詳細については、Roxio のマニュアルを参照）。空の CD-RW（CD-ReWritable）ディスクは、CD へのファイルの書き込み、削除、再書き込み、およびアップデートをおこなうのに使用します。

役に立つヒント

- すべての音楽およびデータ CD のコピーと記録には、Easy CD Creator Basic プロジェクトプログラムを使用する必要があります。始めに DirectCD を使ってディスクをフォーマットした後、Windows エクスプローラを使って、ファイルを CD-R または CD-RW ディスクにドラッグ&ドロップできます。
- 通常のスtereoで再生する音楽 CD を焼くには、CD-R ディスクを使用する必要があります。CD-RW ディスクはほとんどの家庭用ステレオおよびカーステレオでは再生できません。

- インターネットまたはフロッピーや Zip ドライブからファイルをコピーする場合、まずハードドライブにファイルをコピーしてから CD に焼きます。CD-RW ドライブに正常に記録するには、安定したデータストリームが必要です。インターネットからの直接のダウンロード、フロッピードライブ、および Zip ドライブは、CD-RW ドライブに安定したデータストリームを提供できないことがあります。
- 音楽用 MP3 ファイルは、MP3 プレーヤー、または MP3 ソフトウェアがインストールされたコンピュータでのみ再生できます。
- MP3 ファイルを CD に焼く場合、サンプリング速度が最低 128 Kbps に設定されていることを確認します。128 Kbps に設定されていない場合、記録エラーが起こる可能性があります。
- 空の CD-R または CD-RW ディスクに最大容量を焼かないでください。たとえば、650 MB の空の CD に 650 MB のファイルをコピーしないでください。CD-RW ドライブは、記録の最終段階で空の CD の 1 または 2 MB を必要とします。
- CD への記録方法に慣れるまでは、空の CD-RW ディスクを使って CD への記録を練習してください。間違った場合、CD-RW であれば消去してもう一度やりなおすことができます。空の CD-RW ディスクを使用して、空の CD-R ディスクに恒久的にプロジェクトを記録する前に、音楽ファイルプロジェクトをテストすることもできます。
- Roxio サポートウェブサイト www.roxio.co.jp/support/ に、役に立つヒントが他にもありますので、参照してください。

CDのコピー方法

 **メモ**：DVD / CD-RW コンボドライブを使用していて、記録中に問題が発生する場合、まず最初にデルサポートウェブサイト support.jp.dell.com にアクセスするか、または必要に応じて、Roxio サポートウェブサイト support.roxio.co.jp/support/ にアクセスして、利用できるソフトウェアパッチがあるか確認してください。

この手順は、CD-RW ドライブが 1 台搭載されている（2 台目の CD ドライブがない）コンピュータを使用していることを前提としています。お使いのコンピュータに両方のタイプのドライブが搭載されている場合、CD ドライブから CD-RW ドライブへの CD のコピー方法については、Roxio のマニュアルを参照してください。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム** → **Roxio Easy CD Creator** の順にポイントして、**Project Selector** をクリックします。

プロジェクトの選択 ウィンドウが表示されます。

- 2 **Disc Copier** をクリックします。（Disc Copier は Easy CD Creator Basic のバージョンによっては「CD Copier」と名前が付いています。）

Disc Copier ウィンドウが表示され、CD-RW ドライブが **ソース** および **ターゲット** 一覧に表示されます。

- 3 コピーしたいソース CD を CD-RW ドライブに挿入します。

Disc Copier プロジェクトプログラムが、CD-RW ドライブ内のソース CD を簡単にチェックし、読み出し可能な CD であることを確認します。

- 4 **コピー** をクリックします。

コピーするファイルのサイズによっては、コピー処理に数分かかることがあります。

- 5 ソース CD がコピーされたら、ソース CD を CD-RW ドライブトレイから取り出します。

ソース CD がコピーされたら、CD-RW ドライブトレイは自動的に開きます。

 **メモ**：通常ステレオで再生する音楽 CD を焼くには、CD-R ディスクを使用する必要があります。CD-RW ディスクはほとんどの家庭用ステレオおよびカーステレオでは再生できません。

- 6 空の CD を CD-RW ドライブに挿入して、トレイを閉じます。

コピーが自動的に開始します。

- 7 コピーが完了したら、**OK** をクリックします。

第7章

家庭用および企業用 ネットワークのセットアップ

ネットワークアダプタへの接続

ネットワークセットアップウィザード

ネットワークの問題

ネットワークアダプタへの接続

コンピュータをネットワークに接続する前に、お使いのコンピュータにネットワークアダプタが取り付けられていて、ネットワークケーブルが接続されている必要があります。

ネットワークケーブルを接続するには …

- 1 ネットワークケーブルをコンピュータ背面のネットワークアダプタコネクタに接続します。
 - メモ：ケーブルをカチッと所定の位置に収まるまで差し込みます。次に、ケーブルを軽くひっぱり、ケーブルの接続を確認します。
 - メモ：ネットワークケーブルを電話ジャックに接続しないでください。
- 2 ネットワークケーブルのもう一方の端を、壁のネットワークジャックなどのネットワーク接続デバイスに接続します。

コンピュータのネットワーク
アダプタコネクタ



ネットワークケーブル

ネットワークセットアップウィザード

Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステムには、家庭または小企業のコンピュータ間で、ファイル、プリンタ、またはインターネット接続を共有するための手順を案内するネットワークセットアップウィザードがあります。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム → アクセサリ → 通信** の順にポイントして、**ネットワークセットアップウィザード** をクリックします。
 - 2 **ネットワークセットアップウィザードの開始** 画面で、**次へ** をクリックします。
 - 3 **ネットワーク作成のチェックリスト** をクリックします。
-  **メモ**：インターネットに直接接続しているという接続方法を選択すると、Windows XP に設置されている内蔵ファイアウォールを使用することができます。
- 4 チェックリストのすべての項目に入力して、必要な準備を完了します。
 - 5 ネットワークセットアップウィザードに戻り、画面の手順に従います。

ネットワークの問題

ネットワークケーブルのコネクタを確認します — ネットワークケーブルのコネクタがコンピュータにあるオプションのコネクタと、壁のネットワークジャックにしっかりと接続されているか確認します。

ネットワークコネクタのネットワークライトを確認します — 左側のライトは、ネットワーク接続速度を示します。ステータスライトが消灯している場合、コンピュータはネットワーク接続を検出していません。ネットワークケーブルを取り付けなおします。ステータスライトは接続速度が 10 Mbps で緑色、100 Mbps で橙色、1 Gbps で黄色に点灯します。

コンピュータを再起動します — もう一度、ネットワークにログオンしなおしてみます。

ネットワーク管理者に連絡します — ネットワークへの接続設定が正しいこと、およびネットワークが正常に機能していることをネットワーク管理者に確認します。

問題の解決

エラーメッセージ

ビデオとディスプレイの問題

スキャナーの問題

ドライブの問題

PC カードの問題

プログラムの一般的な問題

その他の技術的な問題の解決

コンピュータが濡れた場合

コンピュータを落としたり損傷を与えた場合

ドライバ

ソフトウェアおよびハードウェアの非互換性の解決

Microsoft® Windows® XP システムの復元の使い方

Microsoft® Windows® XP の再インストール

エラーメッセージ

メッセージが一覧にない場合、オペレーティングシステムのマニュアル、またはメッセージが表示された際に実行していたプログラムのマニュアルを参照してください。

コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません — 指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか、容量の大きなディスクを使用します。

ファイル名に次の文字は使用できません: ¥ / : * ? " < > | — これらの記号をファイル名に使用しないでください。

起動用メディアを挿入します — オペレーティングシステムが起動用以外のフロッピーディスクまたは CD から起動しようとしています。起動ディスクまたは起動 CD を挿入します。

非システムディスクまたはディスクエラーです — フロッピーディスクがフロッピードライブ内にあります。フロッピーディスクを取り出して、コンピュータを再起動します。

メモリまたはリソースが不足しています。いくつかのプログラムを閉じて、もう一度やりなおします — 開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

オペレーティングシステムが見つかりません — デルにお問い合わせください（140 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

.DLL ファイルが見つかりません — アプリケーションプログラムに必要なファイルがありません。プログラムを削除してから、再インストールします。

- 1 **スタート** ボタンをクリックします。
- 2 **コントロールパネル** をクリックします。
- 3 **プログラムの追加と削除** をクリックします。
- 4 削除したいプログラムを選択します。
- 5 **削除** ボタンまたは **変更と削除** ボタンをクリックします。
- 6 インストール手順については、プログラムに付属しているマニュアルを参照してください。

x:¥ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません — ドライブにディスクを挿入して、もう一度試してみます。

ビデオとディスプレイの問題

画面に何も表示されない場合

 **メモ**: お使いのコンピュータの対応する解像度よりも高い解像度を必要とするプログラムを使用している場合、デルでは外付けモニターをコンピュータに取り付けることをお勧めします。

 のライトを確認します —  のライトが点灯している場合、コンピュータに電源が入っています。

-  ライトが消灯している場合、電源ボタンを押します。
-  ライトが点滅している場合、電源管理の設定によりディスプレイの電源が切れている可能性があります。電源ボタンを押して、スタンバイモードを終了します。

バッテリーを確認します — コンピュータをバッテリーで動作している場合、バッテリーの充電残量が消耗されています。AC アダプタを使ってコンピュータをコンセントに接続して、コンピュータの電源を入れます。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの別の電化製品で試して、コンセントに問題がないか確認します。

AC アダプタを確認します — AC アダプタケーブルの接続を確認します。AC アダプタにライトがある場合、ライトが点灯していることを確認します。

コンピュータを直接コンセントに接続します — 電源保護装置、電源タップ、および延長ケーブルを外して、コンピュータの電源が入ることを確認します。手順については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

電源オプションのプロパティを調整します — Windows ヘルプとサポートセンターで【スタンバイ】というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

画面モードを操作します — コンピュータが外付けモニターに接続されている場合、<Fn><F8> を押して画面モードを切り換えます。

画面が見づらい場合

輝度を調整します — 輝度の調整については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「ディスプレイの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

サブウーハーをコンピュータまたはモニターから離します — 外付けスピーカーにサブウーハーが含まれている場合、サブウーハーをコンピュータまたは外付けモニターから 60 cm 以上離します。

電氣的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、ハロゲンランプ、またはその他の機器の電源を切ってみます。

コンピュータの向きを変えます — 画質低下の原因となる日光の反射を避けます。

WINDOWS のディスプレイ設定を調整します

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **デスクトップの表示とテーマ** をクリックします。
- 3 **画面** をクリックして、**設定** タブをクリックします。
- 4 **画面の解像度** と **画面の色** で、別の設定にしてみます。

「エラーメッセージ」を参照します — エラーメッセージが表示された場合、88 ページの「エラーメッセージ」を参照してください。

画面の一部しか表示されない場合

外付けモニターを接続します

- 1 コンピュータの電源を切り、外付けモニターをコンピュータに接続します。
- 2 コンピュータおよびモニターの電源を入れ、モニターの輝度およびコントラストを調整します。

外付けモニターが動作する場合、コンピュータのディスプレイまたはビデオコントローラが不良である可能性があります。デルにお問い合わせください（140 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

スキャナーの問題

電源ケーブルの接続を確認します — スキャナーの電源ケーブルがコンセントにしっかりと接続され、スキャナーの電源が入っているか確認します。

スキャナーケーブルの接続を確認します — スキャナーケーブルがコンピュータとスキャナーにしっかりと接続されているか確認します。

スキャナーのロックを解除します — スキャナーに固定タブやボタンがある場合、ロックが解除されているか確認します。

スキャナードライバを再インストールします — 手順については、スキャナーのマニュアルを参照してください。

ドライブの問題

- メモ：フロッピーディスクへのファイルの保存に関する情報については、『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「ファイルを整理する」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

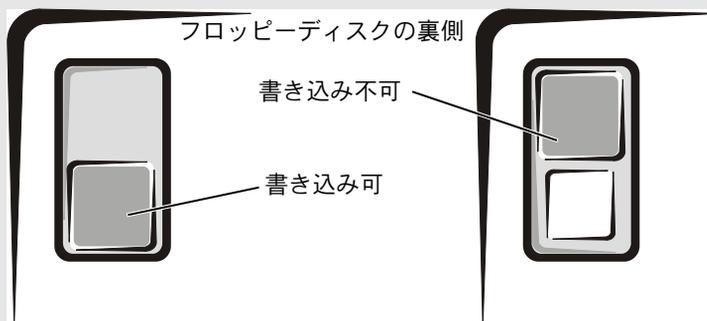
フロッピードライブにファイルを保存できない場合

- メモ：フロッピードライブを使用できるのは、オプションのメディアベースまたは D/Bay モジュールのみです。

外付けフロッピードライブがコンピュータに接続されているか確認します — フロッピードライブを Dell D/Bay に取り付けるか、またはオプションの USB ケーブルを使って、フロッピードライブをコンピュータに接続します。61 ページの「Dell™ D/Bay の使い方」を参照してください。

Windows® がドライブを認識しているか確認します — スタート ボタンをクリックして、マイコンピュータ をクリックします。ドライブが一覧に表示されていない場合、アンチウイルスソフトウェアでウイルスチェックをおこない、ウイルスを調査して除去します。ウイルスが原因で Windows がドライブを認識できないことがあります。起動ディスクを挿入してコンピュータを再起動します。 のライトが点滅して、通常の動作状態を示していることを確認します。

ディスクが書き込み禁止になっていないことを確認します — 書き込み禁止になっているディスクにはデータを保存できません。次の図を参照してください。



別のフロッピーディスクを試します — 元のディスクに問題がないことを確認するため、別のディスクを挿入します。

フロッピードライブを取り付けなおします

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
- 2 ドライブを Dell D/Bay から取り外します。61 ページの「Dell™ D/Bay の使い方」を参照してください。
- 3 ドライブを取り付けなおします
- 4 コンピュータの電源を入れます。

D/BAY ケーブルを確認します — コンピュータをシャットダウンします。コンピュータから D/Bay ケーブルを取り外し、ケーブルをしっかりと接続しなおします。

ドライブをクリーニングします — 『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルの「コンピュータをクリーニングする」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

PC カードの問題

PC カードを確認します — PCカードが正しくコネクタに挿入されているか確認します。

WINDOWS® でカードが検出されているか確認します — Windows タスクバーにある **ハードウェアの安全な取り外し** アイコンをダブルクリックします。カードが一覧に表示されていることを確認します。

デルから購入した PC カードに問題がある場合 — デルにお問い合わせください（140 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

デル以外から購入した PC カードに問題がある場合 — PC カードの製造元にお問い合わせください。

プログラムの一般的な問題

プログラムが壊れた場合

 **メモ**：通常、ソフトウェアのインストール手順は、そのマニュアルまたはフロッピーディスクか CD に収録されています。

プログラムに付属しているマニュアルを参照します — 多くのソフトウェアメーカーは、問題の解決方法をウェブサイトに掲載しています。プログラムが正しくインストールおよび設定されていることを確認します。必要に応じて、プログラムを再インストールします。

プログラムの反応が停止した場合

プログラムを終了します

- 1 同時に <Ctrl><Shift><Esc> を押します。
- 2 **アプリケーション** タブをクリックして、反応がなくなったプログラムを選択します。
- 3 **タスクの終了** をクリックします。

画面が青一色になった場合

コンピュータの電源を切ります — コンピュータがキーストローク機能や正しいシャットダウン手順に反応しない場合（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）、コンピュータの電源が切れるまで、電源ボタンを押します。再度電源ボタンを押して、コンピュータを再起動します。正しい Windows® のシャットダウンが実行できなかった場合、画面が青一色になります。起動処理中に、エラーチェックユーティリティが自動的に実行されます。画面の指示に従います。

エラーメッセージが表示される場合

「エラーメッセージ」を参照します — メッセージを調べて、適切な処置をおこないます。ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

その他の技術的な問題の解決

デルサポートウェブサイトへアクセスします — 一般的な使用方法、インストール、およびトラブルシューティングに関するご質問については support.jp.dell.com にアクセスします。デルでサポートするハードウェアおよびソフトウェアの説明については、コンピュータに付属している冊子を参照してください。

E メールサポート — デルサポートウェブサイトへアクセスします。画面左側に表示される **テクニカルサポート** 覧にある **E メールサポート** で、ご質問や不具合をデルテクニカルサポートにお問い合わせください。デルの担当者が E メールでご質問や不具合にお答えします。（ただし、このサービスは E メールサポートをご購入されたお客様のみとなります。デルでサポートするハードウェアおよびソフトウェアの説明については、コンピュータに付属している冊子を参照してください。

デルへ電話で問い合わせます — デルサポートウェブサイトで問題が解決しない場合、デルテクニカルサポートにお電話でお問い合わせください（140 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。デルでサポートするハードウェアおよびソフトウェアの説明については、コンピュータに付属している冊子を参照してください。

コンピュータが濡れた場合

 警告：この手順は、必ず安全であることを確認した上で実行してください。コンピュータがコンセントに接続されている場合、回路ブレーカーで AC 電源をオフにしてから、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。濡れたケーブルを通電しているコンセントから抜くときは細心の注意を払ってください。

- 1 コンピュータの電源を切り（50ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）、AC アダプタをコンピュータから外して、コンセントから AC アダプタを取り外します。
- 2 コンピュータに取り付けられているすべての外付けデバイスの電源を切り、各電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから取り外します。
- 3 コンピュータ背面にある塗装されていない金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。
- 4 取り付けられているすべての PC カードを取り外し、安全な場所に置いて乾燥させます。
- 5 バッテリーを取り外します（56ページの「バッテリーの取り外し」を参照）。
- 6 バッテリーを拭いて、安全な場所に置いて乾燥させます。
- 7 メモリモジュールを取り外します。詳細については、112ページの「メモリの増設」を参照してください。
- 8 ディスプレイを開き、コンピュータの右側を上にした状態で2冊の本や、それに代わる支えになる物の上に置いて、コンピュータ周辺の空気を循環させます。室温で乾燥した場所にコンピュータを置き、24時間以上乾燥させます。

 警告：感電を防ぐため、コンピュータが完全に乾いていることを確認してから、次の手順に進んでください。

 注意：乾燥時間を短くするため、ヘアードライヤーまたはファンなどの人工的な手段は用いないでください。

- 9 コンピュータ背面にある塗装されていない金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。
- 10 メモリモジュール、メモリモジュールカバー、およびネジを取り付けます。112ページの「メモリの増設」のメモリの取り付け手順に従います。
- 11 取り外したすべての PC カードを取り付けます。

- 12 バッテリーを取り付けます。57 ページの「バッテリーの取り付け」を参照してください。
- 13 コンピュータの電源を入れて、コンピュータが正しく動作しているか確認します。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、デルにお問い合わせください（140 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

コンピュータを落としたり損傷を与えた場合

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。
- 2 AC アダプタをコンピュータおよびコンセントから外します。
- 3 コンピュータに取り付けられているすべての外付けデバイスの電源を切り、各電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから取り外します。
- 4 バッテリーを取り外して、取り付けなおします（56 ページの「バッテリーの取り外し」および 57 ページの「バッテリーの取り付け」を参照）。
- 5 コンピュータの電源を入れます。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、デルにお問い合わせください（140 ページの「デルへのお問い合わせ」を参照）。

ドライバ

ドライバとは？

ドライバは、プリンタ、マウス、キーボードなどのデバイスを制御するプログラムです。すべてのデバイスにドライバプログラムが必要です。

ドライバは、デバイスとそのデバイスを使用するプログラム間の通訳のような役割をします。各デバイスは、そのデバイスのドライバだけが認識する専用のコマンドセットを持っています。

お使いのコンピュータには、出荷時に必要なドライバがプリインストールされているので、新たにインストールしたり設定する必要はありません。

 **注意**：『Drivers and Utilities CD』には、お使いのコンピュータに搭載されていないオペレーティングシステムのドライバが収録されている場合もあります。インストールするソフトウェアがお使いのオペレーティングシステムに対応していることを確認してください。

キーボードドライバなど、ドライバの多くは Microsoft® Windows® オペレーティングシステムに付属しています。以下の場合にドライバをインストールする必要があります。

- オペレーティングシステムのアップグレード
- オペレーティングシステムの再インストール
- 新しいデバイスの接続または取り付け

ドライバの確認

デバイスに問題が発生した場合、次の手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **作業する分野を選びます** で、**パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。
- 3 **システム** をクリックします。
- 4 **システムのプロパティ** ウィンドウで、**ハードウェア** タブをクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ** をクリックします。

- 6 デバイスマネージャウィンドウで一覧を下にスクロールして、デバイスアイコンに感嘆符（[!] の付いた黄色の丸）が付いているものがないかを確認します。

デバイス名の横に感嘆符がある場合、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要な場合があります（100 ページの「ドライバおよびユーティリティの再インストール」を参照）。

ドライバおよびユーティリティの再インストール

- 注意：デルサポートウェブサイト support.jp.dell.com および 『Drivers and Utilities CD』では、Dell™ コンピュータ用に承認されているドライバを提供しています。その他の媒体から入手したドライバをインストールすると、お使いのコンピュータが適切に動作しない恐れがあります。

Windows XP デバイスドライバのロールバックの使い方

新たにドライバをインストールまたはアップデートした後にシステムに問題が生じた場合、Windows XP デバイスドライバのロールバックにより、以前にインストールしたバージョンのドライバに置き換えることができます。

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **作業する分野を選びます** で、**パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。
- 3 **システム** をクリックします。
- 4 **システムのプロパティ** ウィンドウで、**ハードウェア** タブをクリックします。
- 5 **デバイスマネージャ** をクリックします。
- 6 新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックして、**プロパティ** をクリックします。
- 7 **ドライバ** タブをクリックします。
- 8 **ドライバのロールバック** をクリックします。

デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合、システムの復元（104 ページの「Microsoft® Windows® XP システムの復元の使い方」を参照）を使って、コンピュータを新しいドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。

Drivers and Utilities CD の使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステムの復元で問題を解決できない場合、『Drivers and Utilities CD』からドライバを再インストールします。

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 『Drivers and Utilities CD』を挿入します。

ほとんどの場合、CD は自動的に実行されます。実行されない場合、Windows エクスプローラを起動し、CD ドライブのディレクトリをクリックして CD の内容を表示し、次に **autorcd.exe** ファイルをダブルクリックします。初めてこの CD を実行する場合、いくつかのセットアップファイルをインストールするよう指示されることがあります。**OK** をクリックして、画面の指示に従って続行します。

- 3 ツールバーの **言語** ドロップダウンメニューから、ドライバまたはユーティリティに適切な言語（利用可能な場合）をクリックします。**Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます。**画面が表示されます。
- 4 **次へ** をクリックします。

CD が自動的にハードウェアをスキャンして、コンピュータで使用されているドライバとユーティリティを検出します。

- 5 CD がハードウェアのスキャンを完了した後、その他のドライバおよびユーティリティを検出します。**検索基準** で、**システムモデル**、**オペレーティングシステム**、および **トピック** のドロップダウンメニューから適切なカテゴリを選択します。

コンピュータで使用される特定のドライバとユーティリティのリンクが表示されます。

- 6 特定のドライバまたはユーティリティのリンクをクリックして、インストールするドライバまたはユーティリティについての情報を表示します。
- 7 **インストール** ボタン（表示されている場合）をクリックして、ドライバまたはユーティリティのインストールを開始します。画面の指示に従ってインストールを完了します。

インストール ボタンが表示されない場合、自動インストールは選択できません。インストールの手順については、該当する以下の手順を参照するか、または **解凍** をクリックして展開手順に従い、**readme** ファイルを参照してください。

ドライバファイルへ移動するよう指示された場合、ドライバ情報ウィンドウで CD のディレクトリをクリックして、そのドライバに関連するファイルを表示します。

ドライバの手動再インストール

-  **メモ**：赤外線センサードライバを再インストールする場合、まずセットアップユーティリティで赤外線センサーを有効にしてから（139 ページの「赤外線センサーの有効化」を参照）、ドライバのインストールを続行します。
- 1 前項で記述されているように、ドライバファイルをお使いのハードドライブに解凍してから、**スタート** ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** を右クリックします。
 - 2 **プロパティ** をクリックします。
 - 3 **ハードウェア** タブをクリックして、**デバイスマネージャ** をクリックします。
 - 4 インストールするドライバのデバイスタイプをダブルクリックします（たとえば、**モデム** または **赤外線デバイス**）。
 - 5 デバイスの名前をダブルクリックします。
 - 6 **ドライバ** タブをクリックして、**ドライバの更新** をクリックします。
 - 7 **一覧または特定の場所からインストールする（詳細）** をクリックして、**次へ** をクリックします。
 - 8 **参照** をクリックして、あらかじめドライバファイルを解凍した場所を参照します。
 - 9 適切なドライバの名前が表示されたら、**次へ** をクリックします。
 - 10 **完了** をクリックして、コンピュータを再起動します。

ソフトウェアおよびハードウェアの非互換性の解決

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違っていて設定されている場合、IRQ コンフリクトが発生しています。お使いのコンピュータの IRQ コンフリクトを調べるには …

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **パフォーマンスとメンテナンス** をクリックして、**システム** をクリックします。
- 3 **ハードウェア** タブをクリックして、**デバイスマネージャ** をクリックします。
- 4 **デバイスマネージャ** の一覧で、他のデバイスとのコンフリクトを調べます。

コンフリクトの起こっているデバイスの横には黄色の感嘆符(!)が付いていますので、コンフリクトが確認できます。赤色の×印が付いている場合、デバイスが無効になっています。

- 5 コンフリクトの起こっているデバイスのいずれかをダブルクリックして、**プロパティ** ウィンドウを開きます。そして、**デバイスマネージャ** から再設定または削除する必要があるものは何かを決定します。
- 6 特定のデバイスを調べる前に、これらのコンフリクトを解消します。
- 7 **デバイスマネージャ** の一覧から、誤動作しているデバイスをダブルクリックします。
- 8 一覧を展開していき、特定のデバイスのアイコンをダブルクリックします。

プロパティ ウィンドウが表示されます。

IRQ コンフリクトが起こっている場合、**プロパティ** ウィンドウの **デバイスの状態** 領域に、その他のどのデバイスがその IRQ を共有しているかを示します。

- 9 IRQ コンフリクトを解決します。

Microsoft® Windows® XP システムの復元の使い方

ハードウェア、ソフトウェア、またはその他のシステム設定を変更したために、コンピュータが正常に動作しなくなってしまった場合、Microsoft Windows XP オペレーティングシステムのシステムの復元を使用して、コンピュータを以前の動作状態に復元することができます（データファイルへの影響はありません）。システムの復元の使い方については、Windows ヘルプとサポートセンターを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

- 🕒 **注意：**データファイルのバックアップを定期的に作成してください。システムの復元は、データファイルの変更を監視したり、データファイルを復元することはできません。

復元ポイントの作成

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**ヘルプとサポート** をクリックします。
- 2 **システムの復元** をクリックします。
- 3 画面の指示に従います。

コンピュータを以前の動作状態に復元する

デバイスドライバをインストールした後に問題が発生した場合、まずデバイスドライバのロールバック（100 ページの「Windows XP デバイスドライバのロールバックの使い方」を参照）を使用してみます。デバイスドライバのロールバックで問題が解決しない場合、システムの復元を使用します。104 ページの「Microsoft® Windows® XP システムの復元の使い方」を参照してください。

- 🕒 **注意：**コンピュータを以前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除しないでください。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム → アクセサリ → システムツール** の順にポイントして、**システムの復元** をクリックします。
- 2 **コンピュータを以前の状態に復元する** が選択されていることを確認して、**次へ** をクリックします。

- 3 コンピュータを復元したいカレンダーの日付をクリックします。

復元ポイントの選択 画面に、復元ポイントを確認して選択できるカレンダーが表示されます。復元ポイントが利用できる日付は太字で表示されます。

- 4 復元ポイントを選択して、**次へ** をクリックします。

カレンダーに復元ポイントが 1 つしか表示されない場合、その復元ポイントが自動的に選択されます。複数の復元ポイントがある場合、使用したい復元ポイントをクリックします。

- 5 **次へ** をクリックします。

システムの復元によるデータの収集が完了したら、**復元は完了しました** 画面が表示され、コンピュータが再起動します。

- 6 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

復元ポイントを変更するには、別の復元ポイントを使用してこの手順を繰り返すか、復元を元に戻します。

最後のシステムの復元を元に戻す



注意：最後のシステムの復元を元に戻す前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除しないでください。

- 1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム → アクセサリ → システムツール** の順にポイントして、**システムの復元** をクリックします。
- 2 **以前の復元を取り消す** を選択して、**次へ** をクリックします。
- 3 **次へ** をクリックします。

システムの復元 画面が表示され、コンピュータが再起動します。

- 4 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

システムの復元を有効にする

空き容量が 200 MB 以下のハードディスクに Windows XP を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されます。システムの復元が有効になっているか確認するには …

- 1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
- 2 **パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。
- 3 **システム** をクリックします。
- 4 **システムの復元** タブをクリックします。
- 5 **すべてのドライブでシステムの復元を無効にする** にチェックマークが付いていないことを確認します。

Microsoft® Windows® XP の再インストール

再インストールする前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows XP オペレーティングシステムを再インストールする場合、最初に Windows XP のデバイスドライバのロールバックを試してみます。デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合、システムの復元を使ってオペレーティングシステムを新しいデバイスドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。100 ページの「Windows XP デバイスドライバのロールバックの使い方」および 104 ページの「Microsoft® Windows® XP システムの復元の使い方」を参照してください。

- ➡ **注意：**この手順を実行する前に、お使いのプライマリハードドライブのすべてのデータファイルをバックアップします。ハードドライブ構成において、プライマリハードドライブはコンピュータによって 1 番目のドライブとして認識されます。

Windows XP を再インストールするには、以下のアイテムが必要です。

- Dell™ 『オペレーティングシステム CD』
- Dell 『Drivers and Utilities CD』

 **メモ：**『Drivers and Utilities CD』には、コンピュータの製造工程でプリインストールされたドライバが収録されています。『Drivers and Utilities CD』を使って、必要なすべてのドライバをロードします。

- Product Key (Product ID ナンバー)



メモ：Product Key (プロダクトキー)とは、お使いのコンピュータの外側のカバーにあるステッカーのバーコードナンバーです。正常な状態で『オペレーティングシステム CD』をご使用の際に、Product Key (プロダクトキー)を入力するよう指示される場合があります。

Windows XP の再インストール

Windows XP を再インストールするには、次項で記載されている手順を順番どおりに実行します。

再インストール処理を完了するには、1～2時間かかることがあります。オペレーティングシステムを再インストールした後、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。



注意：『オペレーティングシステム CD』では、Windows XP の再インストール用のオプションを提供します。オプションはファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、デルのテクニカルサポート担当者の指示がない限り Windows XP を再インストールしないでください。



注意：Windows XP とのコンフリクトを防ぐため、システムにインストールされているアンチウイルスソフトウェアを無効にしてから Windows XP を再インストールしてください。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。

オペレーティングシステム CD からの起動

- 1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
- 2 『オペレーティングシステム CD』を挿入します。CD を挿入した後、自動的に起動したプログラムをすべて終了してから続行します。
- 3 コンピュータを再起動します。
- 4 DELL™ ロゴが表示されたら、すぐに <F2> を押します。

オペレーティングシステムのロゴが表示された場合、Windows のデスクトップが表示されるまで待ちます。次に、コンピュータをシャットダウンして、再度試みます。

- 5 矢印キーを使って **CD-ROM** を選び、<Enter> を押します。

- 6 画面に Press any key to boot from CD というメッセージが表示されたら、任意のキーを押します。

Windows XP のセットアップ

- 1 **セットアップの開始** 画面が表示されたら、<Enter> を押して続行します。
- 2 **Microsoft Windows ライセンス契約** 画面の内容を読み、キーボードの <F8> を押して、使用許諾契約書に同意します。
- 3 お使いのコンピュータに Windows XP がインストールされていて、現在の Windows XP データを復元したい場合、r と入力して修復オプションを選び、CD を取り出します。
- 4 新たに Windows XP をインストールする場合、<Esc> を押して新しい Windows XP をインストールするオプションを選択します。
- 5 <Enter> を押して、ハイライト表示されたパーティション（推奨）を選び、画面の指示に従います。

Windows XP セットアップ 画面が表示され、Windows XP は、ファイルのコピーおよびデバイスのインストールを開始します。コンピュータは自動的に数回再起動します。



注意: Press any key to boot from the CD. というメッセージが表示されますが、どのキーも押さないでください。



メモ: ハードドライブの容量やコンピュータの速度によって、セットアップに要する時間は異なります。

- 6 **地域と言語のオプション** 画面が表示されたら、地域の設定を必要に応じてカスタマイズし、**次へ** をクリックします。
- 7 **ソフトウェアの個人用設定** 画面で、お名前と会社名（オプション）を入力してから、**次へ** をクリックします。
- 8 **Windows XP Home Edition を再インストールする場合、コンピュータ名は何ですか？** ウィンドウが表示されたら、コンピュータ名を入力して（または記載の名前を承認して）、**次へ** をクリックします。

Windows XP Professional を再インストールする場合、コンピュータ名と Administrator ウィンドウが表示されたらコンピュータ名（または記載の名前を承認）およびパスワードを入力して、**次へ** をクリックします。

- 9 **モデムのダイヤル情報** 画面が表示された場合、必要な情報を入力して、**次へ** をクリックします。
 - 10 **日付と時刻の設定** ウィンドウに日付と時刻を入力して、**次へ** をクリックします。
 - 11 **ネットワークの設定** 画面が表示された場合、**標準設定** を選択して、**次へ** をクリックします。
 - 12 Windows XP Professional を再インストールしていて、ネットワーク設定に関するネットワーク情報を入力するよう求められた場合、ご自身の設定を入力します。設定がわからない場合、デフォルトの選択肢を選びます。

Windows XP は、オペレーティングシステムのコンポーネントをインストールして、コンピュータを設定します。コンピュータは自動的に再起動します。
-  **注意:** Press any key to boot from the CD. というメッセージが表示されますが、どのキーも押さないでください。
- 13 **Microsoft Windows へようこそ** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。
 - 14 **インターネットに接続する方法を指定してください** というメッセージが表示されたら、**省略** をクリックします。
 - 15 **Microsoft にユーザー登録する準備はできましたか？** 画面が表示されたら、**いいえ、今回はユーザー登録しません** を選んで、**次へ** をクリックします。
 - 16 **このコンピュータを使うユーザーを指定してください** 画面が表示されたら、5 名までユーザーを入力できます。
 - 17 **次へ** をクリックします。
 - 18 **完了** をクリックしてセットアップを完了し、CD を取り出します。
 - 19 『Drivers and Utilities CD』を使用して、適切なドライバを再インストールします。
 - 20 アンチウイルスソフトウェアを再インストールします。

部品の拡張および交換

部品を拡張および交換する前に

メモリの増設

ミニ PCI カードの追加

モデムの取り付け

部品を拡張および交換する前に

 **警告：**コンピュータ内部の作業をする前に、11 ページの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください。

- 1 コンピュータカバーを傷つけないように、平らな作業台を使用して、台の上を片付けます。
- 2 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。
- 3 コンピュータをコンセントから外します。
- 4 10 ～ 20 秒待ってから、取り付けられているすべてのデバイスを取り外します。
- 5 取り付けられているすべての PC カードとバッテリーを取り外します。

 **注意：**コンポーネントおよびカードはその縁を持ち、ピンや接点に触れないようにしてください。コンピュータ背面の金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。この手順を実行している間は、定期的に身体の静電気を逃がしてください。

メモリの増設

システム基板にメモリモジュールを取り付けると、コンピュータのメモリ容量を増やすことができます。お使いのコンピュータに対応するメモリの情報については、129 ページの「メモリ」を参照してください。必ずお使いのコンピュータ用のメモリモジュールのみを追加してください。

 **警告：**コンピュータ内部の作業をする前に、11 ページの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください。

 **メモ：**デルからご購入されたメモリモジュールは、お使いのコンピュータの保証対象に含まれます。

- 1 コンピュータカバーを傷つけないように、平らな作業台を使用して、台の上を片付けます。
- 2 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。

- 3 コンピュータがメディアベースに接続されている場合（ドッキング）、ドッキングを解除します。手順については、メディアベースに付属しているマニュアルを参照してください。
- 4 コンピュータをコンセントから外します。
- 5 10～20秒待ってから、取り付けられているすべてのデバイスを取り外します。
- 6 取り付けられているすべてのPCカードおよびバッテリーを取り外します。
- ➡ 注意：コンポーネントおよびカードはその縁を持ち、ピンや接点に触れないようにしてください。コンピュータ背面の金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。この手順を実行している間は、定期的に身体の静電気を逃がしてください。
- 7 コンピュータを裏返し、メモリモジュール/ミニPCIカード/モデムカバーの固定ネジを緩めて、カバーを取り外します。



- ② 注意：メモリモジュールコネクタへの損傷を防ぐため、ツールを使用してメモリモジュールのインナー金属製のタブを広げないでください。
- 8 メモリモジュールを交換する場合、既存のモジュールを取り外します。
- ② 注意：コンポーネントおよびカードはその縁を持ち、ピンや接点に触れないようにしてください。コンピュータ背面の金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。この手順を実行している間は、定期的に身体の静電気を逃がしてください。
 - a メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップを、モジュールが持ち上がるまで指先で慎重に広げます。
 - b モジュールをコネクタから取り外します。

メモリ
モジュール



固定クリップ (2)

- 9 身体の静電気を逃がしてから、新しいメモリモジュールを取り付けます。
- a モジュールエッジコネクタの切り込みをコネクタスロットの中央のタブに合わせます。
 - b モジュールを 45 度の角度でしっかりとスロットに挿入し、メモリモジュールがカチッと所定の位置に収まるまで押し下げます。モジュールが所定の位置に収まらない場合、モジュールを取り外して、もう一度取り付けます。

メモリ
モジュール

コネクタ



10 カバーを取り付けます。

 **注意：**カバーが閉めにくい場合、モジュールを取り外して、もう一度取り付けます。無理にカバーを閉じると、コンピュータを破損することがあります。

 **メモ：**メモリモジュールが正しく取り付けられていない場合、コンピュータは正常に起動しません。この場合、エラーメッセージは表示されません。



11 バッテリーをバッテリーベイに取り付けるか、または AC アダプタをコンピュータおよびコンセントに接続します。

12 コンピュータの電源を入れます。

コンピュータは起動時に、増設されたメモリを検出してシステム構成情報を自動的に更新します。

コンピュータに取り付けられたメモリ容量を確認するには、**スタート** ボタンをクリックし、**ヘルプとサポート** をクリックして、**コンピュータの情報** をクリックします。

ミニ PCI カードの追加

コンピュータと一緒にミニ PCI カードをご購入された場合、カードは既に取り付けられています。

 **警告**：コンピュータ内部の作業をする前に、11 ページの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください。

 **メモ**：コンポーネントおよびカードはその縁を持ち、ピンや接点に触れないようにしてください。

- 1 コンピュータカバーを傷つけないように、平らな作業台を使用して、台の上を片付けます。
 - 2 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。
 - 3 コンピュータがメディアベースに接続されている場合（ドッキング）、ドッキングを解除します。手順については、メディアベースに付属しているマニュアルを参照してください。
 - 4 コンピュータをコンセントから外します。
 - 5 10 ～ 20 秒待つてから、取り付けられているすべてのデバイスを取り外します。
 - 6 取り付けられているすべての PC カード、バッテリー、デバイスを取り外します。
-  **注意**：コンポーネントおよびカードはその縁を持ち、ピンや接点に触れないようにしてください。コンピュータ背面の金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。この手順を実行している間は、定期的に身体の静電気を逃がしてください。

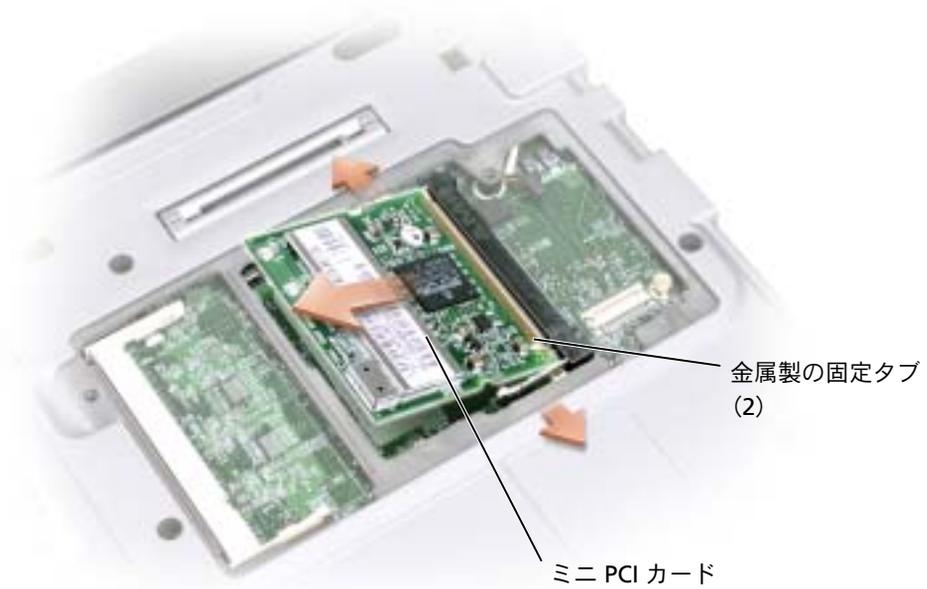
- 7 コンピュータを裏返し、ミニ PCI カードカバーの 2 本の固定ネジを緩めて、カバーを取り外します。



- 8** ミニ PCI カードが取り付けられていない場合、手順 9 に進みます。ミニ PCI カードを交換する場合、既存のカードを取り外します。
- a** ミニ PCI カードに取り付けられているケーブルを取り外します。



- b** ミニ PCI カードを取り外すには、カードがわずかに浮き上がるまで金属製の固定タブを広げます。



c ミニ PCI カードをコネクタから持ち上げて、取り外します。

➡ 注意：ミニ PCI カードの損傷を防ぐため、ケーブルはカードの上や下を通して配線しないでください。

- 9 ミニ PCI カードを取り付けるには、ミニ PCI カードを 45 度の角度でコネクタに合わせ、ミニ PCI カードをコネクタに押し込みます。



10 アンテナケーブルをミニ PCI カード上のアンテナコネクタに接続します。

ⓘ 注意：コネクタは正しく挿入できるよう設計されています。抵抗を感じる場合、コネクタを確認してカードを揃えなおします。



11 ミニ PCI カードを約 20 度の角度で、インナータブの方へ下げます。

12 ミニ PCI カードをカチッと収まるまで、コネクタのインナータブの方へ下げます。

13 カバーを取り付けて、ネジを締めます。

モデムの取り付け

コンピュータと一緒にオプションのモデムをご購入された場合、出荷時にモデムが取り付けられています。

 **警告**：コンピュータ内部の作業をする前に、11 ページの安全にお使いいただくための注意事項を参照してください。

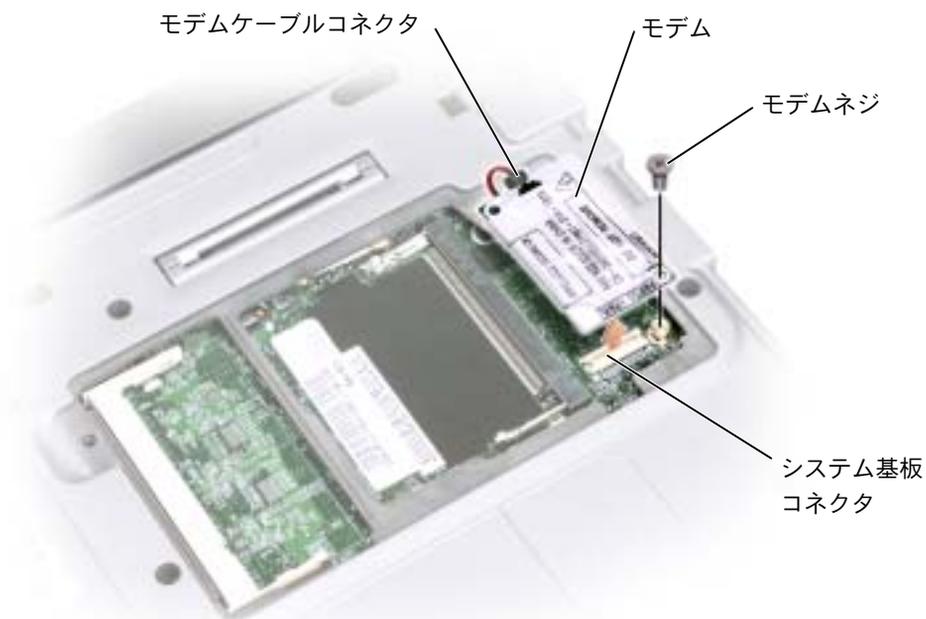
 **注意**：コンポーネントおよびカードはその縁を持ち、ピンや接点に触れないようにしてください。

- 1 コンピュータカバーを傷つけないように、平らな作業台を使用して、台の上を片付けます。
 - 2 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）。
 - 3 コンピュータがメディアベースに接続されている場合（ドッキング）、ドッキングを解除します。手順については、メディアベースに付属しているマニュアルを参照してください。
 - 4 コンピュータをコンセントから外します。
 - 5 10 ～ 20 秒待つてから、取り付けられているすべてのデバイスを取り外します。
 - 6 取り付けられているすべての PC カード、ダミーカード、バッテリー、デバイスを取り外します。
-  **注意**：メモリモジュールは縁を持ち、モジュールのコンポーネントに触れないようにしてください。コンピュータ背面にある金属製のコネクタに触れて身体の静電気を逃がします。この手順を実行している間は、定期的に身体の静電気を逃がしてください。

- 7 コンピュータを裏返し、モデムカバーの2本の固定ネジを緩めて、カバーを取り外します。



- 8 モデムが取り付けられていない場合、手順 11 に進みます。モデムを交換する場合、既存のモデムを取り外します。
- a モデムをシステム基板に固定しているネジを外して、横に置きます。
 - b 取り付けられているプルタブをまっすぐ引き上げ、モデムをシステム基板上的コネクタから持ち上げて、モデムケーブルを取り外します。



- 9 モデムケーブルをモデムに接続します。
- ⓘ 注意：コネクタは正しく挿入できるよう設計されています。抵抗を感じる場合、コネクタを確認してカードを揃えなおします。
- 10 モデムをネジ穴に合わせ、システム基板のコネクタに押し込みます。
- 11 ネジを取り付けて、モデムをシステム基板に固定します。
- 12 カバーを取り付けます。

第 10 章

付録

仕様

セットアップユーティリティの使い方

赤外線センサーの有効化

デルへのお問い合わせ

認可機関の情報

デル製品の保証および返品について

仕様

マイクロプロセッサ

マイクロプロセッサのタイプ	モバイル インテル® Pentium®
L1 キャッシュ	32 KB (内蔵)
L2 キャッシュ	1 MB
外付けバスの周波数	400 MHz

システム情報

システムチップセット	Intel 855GM
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	64 ビット
マイクロプロセッサアドレスバス幅	32 ビット
フラッシュ EPROM	8 MB
グラフィックバス	Intel UMA 内蔵グラフィック アーキテクチャ
PCI バス	33 MHz

PC カード

CardBus コントローラ	Ricoh 5C591
PC カードコネクタ	1 (Type I または Type II カードをサポート)
サポートするカード	3.3 V および 5 V
PC カードコネクタサイズ	68 ピン
データ幅 (最大)	PCMCIA 16 ビット CardBus 32 ビット

メモリ	
アーキテクチャ	PC2100 SDRAM
メモリモジュールコネクタ	ユーザーがアクセス可能な SODIMM ソケット × 1
メモリモジュールの容量	128、256、512、1024 MB
メモリのタイプ	2.5 V DDR SODIMM
標準メモリ	128 MB
最大搭載メモリ	1.152 GB
クロックスピード	266 MHz
ポートとコネクタ	
ビデオ	15 ピンコネクタ (メス)
オーディオ	マイクコネクタ、ステレオヘッドフォン/ スピーカーコネクタ
USB	4 ピン USB 2.0 準拠コネクタ × 2 (Dell™ D/Bay コネクタを含む)
D/Bay コネクタ	4 ピン電源装置および 4 ピン USB 2.0 準拠コネクタ
ドッキング	Dell™メディアベース用100ピンコネクタ
ミニ PCI	Type IIIA ミニ PCI カードスロット × 1
Secure Digital メモリスロット	Secure Digital メモリスロット × 1
モデム (オプション)	RJ-11 ポート
ネットワークアダプタ	RJ-45 ポート 10/100 LAN
IEEE 1394	4 ピンシリアルコネクタ

通信

モデム（オプション）：

タイプ	56K v.92 対応モデムドーターカード内蔵
コントローラ	ソフトモデム
インタフェース	内蔵 AC97 バス
ネットワークアダプタ	10/100 BaseTX Bus Master Ethernet
ワイヤレス	内蔵ミニ PCI Wi-Fi (802.11b)ワイヤレスサポート

ビデオ

ビデオタイプ	Intel 855GM チップセットに内蔵
コア周波数	133 MHz
ビデオコントローラ	Intel UMA 内蔵グラフィック
ビデオメモリ：	
システムメモリ、128 MB	UMA – システムメモリと共用 (最大 32 MB)
システムメモリ、256+ MB	UMA – システムメモリと共用 (最大 64 MB)
LCD インタフェース	XGA

オーディオ

オーディオタイプ	Sigmatel STAC 9750 Intel AC97
ステレオ変換	18 ビット（ステレオ AD 変換） 20 ビット（ステレオ DA 変換）
インタフェース：	
内部	AC97
外部	マイク入力コネクタ、ステレオヘッド フォン/スピーカーコネクタ

オーディオ（続き）

スピーカー：	
X300	1.0 W で、8 Ω スピーカー × 2
メディアベース	2.5 W で、4 Ω スピーカー × 1
内蔵スピーカーアンプ	1.0 W チャンネル（4 Ω ステレオ）
ボリュームコントロール	ボリュームアップダウンメニュー、 ミュート

ディスプレイ

タイプ (アクティブマトリックス TFT)	XGA
寸法：	
縦幅	184 mm
横幅	246 mm
対角線	307 mm
最大解像度	16,800,000 色 で、1024 × 768
応答時間（標準）	立ち上がり：50 ミリ秒（最大） 立ち下がり：50 ミリ秒（最大）
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0°（閉じた状態）～180°
表示角度：	
水平方向	± 40°
垂直方向	+10° / -30°
ピクセルピッチ	0.28 mm（水平方向）× 0.28 mm（垂直 方向）
消費電力：	
バックライトのパネル（標準）	4.5 W
コントロール	輝度はキーボードショートカットによっ て調整可能

キーボード	
キー数	84 (アメリカ、カナダ)、85 (ヨーロッパ)、88 (日本)、86 (ブラジル)
キーストローク	2.4 mm
キースペース	18.0 mm
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字
タッチパッド	
X/Y 位置解像度 (グラフィックテーブルモード)	240 cpi
寸法:	
横幅	64.88 mm (センサー感知領域)
縦幅	48.88 mm (長方形)
バッテリー	
タイプ	28 WHr 「スマート」リチウムイオン 65 WHr 「スマート」リチウムイオン
寸法:	
縦幅	15.60 mm (28 WHr バッテリー取り付け時) 20.90 mm (65 WHr バッテリー取り付け時)
横幅	211.20 mm (28 WHr バッテリー取り付け時) 273.30 mm (65 WHr バッテリー取り付け時)
長さ	38.30 mm (28 WHr バッテリー取り付け時) 82.70 mm (65 WHr バッテリー取り付け時)
重量	200.90 g (28 WHr バッテリー取り付け時) 480 g (65 WHr バッテリー取り付け時)

バッテリー（続き）

電圧	14.8 VDC
充電時間（概算）： 電源が切れている場合	ExpressCharge™ テクノロジを使用した 28 WHr バッテリーで約 60 分 ExpressCharge™ テクノロジを使用した 65 WHr バッテリーで約 71 分
寿命（概算）	300 サイクル（放電 / 充電）
温度範囲：	
動作時	0° ~ 35°C
保管時	-40° ~ 65°C

AC アダプタ

入力電圧	90 ~ 240 VAC
入力電流（最大）	1.5 A
入力周波数	47 ~ 63 Hz
出力電流（最大）	4.3 A（4 秒パルスの時最大） 3.3 A（継続）
出力電圧	65 W
定格出力電圧	19.5 VDC
寸法：	
縦幅	27.94 mm
横幅	58.42 mm
長さ	133.85 mm
重さ（ケーブルおよび ストラップを含む）	0.4 kg
温度範囲：	
動作時	0° ~ 35°C
保管時	-40° ~ 65°C

サイズと重量	
縦幅	275 mm — 測定位置によって差がありません。
横幅	233.60 mm
長さ	22.20 mm
重量	1.34 kg (28 WHr バッテリー取り付け時)
環境	
温度範囲：	
動作時	0° ~ 35°C
保管時	-40° ~ 65°C
相対湿度（最大）：	
動作時	10 % ~ 90 %（結露しないこと）
保管時	5 % ~ 95 %（結露しないこと）
最大振動（ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用時）：	
動作時	0.66 GRMS
保管時	1.30 GRMS
最大衝撃（HDD のヘッド停止位置で 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定）：	
動作時	122 G
保管時	163 G
高度（最大）：	
動作時	-15.2 ~ 3,048 m
保管時	-15.2 ~ 10,668 m

セットアップユーティリティの使い方

概要

 **メモ**：セットアップユーティリティで使用可能なオプションのほとんどは、オペレーティングシステムによって自動的に設定され、ご自身がセットアップユーティリティで設定したオプションを無効にします。（**External Hot Key** オプションは例外で、セットアップユーティリティからのみ有効または無効に設定できます。）オペレーティングシステムの設定機能の詳細については、**Windows XP ヘルプとサポートセンター**を参照してください。ヘルプとサポートセンターにアクセスするには、22 ページの「**Windows ヘルプとサポートセンター**」を参照してください。

セットアップユーティリティ画面では、以下のような現在のコンピュータのセットアップ情報や設定が表示されます。

- システム設定
- 起動順序
- 起動設定およびドッキングデバイス構成の設定
- 基本デバイス構成の設定
- システムセキュリティおよびハードドライブパスワードの設定

 **注意**：熟練したコンピュータのユーザーであるか、またはデルテクニカルサポートから指示された場合を除き、セットアップユーティリティの設定を変更しないでください。設定を間違えると、コンピュータが正常に動作しなくなる可能性があります。

セットアップユーティリティ画面の表示

- 1 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
- 2 DELL™ ロゴが表示されたら、すぐに <F2> を押します。ここで時間をおきすぎると、Windows のロゴが表示された場合、Windows のデスクトップが表示されるまで待ちます。次に、コンピュータをシャットダウンして（50 ページの「コンピュータの電源を切る」を参照）、再度試みます。

セットアップユーティリティ画面

 **メモ**：セットアップユーティリティ画面上の特定のオプションの情報を参照するには、そのオプションをハイライト表示して、画面の **Help** 領域を参照してください。

各画面で、セットアップユーティリティのオプションは左側に表示されます。各オプションの右側には、オプションの設定または数値が表示されています。画面の明るい色で表示されているオプションの設定は、変更することができます。コンピュータで自動設定され、変更できないオプションは、明るさをおさえた色で表示されています。

画面の右上角には、現在ハイライト表示されているオプションについての説明が表示されています。画面の右下角には、コンピュータのシステム情報が表示されています。画面の下部には、セットアップユーティリティで使用できるキー操作が表示されています。

よく使用されるオプション

特定のオプションでは、新しい設定を有効にするためにコンピュータを再起動する必要があります。

起動順序の変更

起動順序は、オペレーティングシステムを起動するのに必要なソフトウェアがどこにあるかをコンピュータに知らせます。セットアップユーティリティの **Boot Order** ページを使って、起動順序を管理し、デバイスを有効または無効にできます。

 **メモ**：起動順序は、基本的に一回しか変更できません。137 ページの「一回きりの起動の実行」を参照してください。

Boot Order ページでは、お使いのコンピュータに搭載されている起動可能なデバイスの一般的なリストが表示されます。以下のような項目がありますが、これ以外の項目が表示されることもあります。

- **Diskette Drive**
- **Modular bay HDD**
- **Internal HDD**
- **CD/DVD/CD-RW drive**

 **メモ**：固定オプティカルドライブとして取り付けられている CD、CD-RW、または DVD ドライブからのみコンピュータを起動（スタートアップ）することができます。CD、CD-RW、または DVD ドライブをモジュールベイに取り付けている場合、それらのモジュールからはコンピュータを起動できません。

起動ルーチン中に、コンピュータは有効なデバイスをリストの先頭からスキャンし、オペレーティングシステムのスタートアップファイルを検索します。コンピュータがファイルを検出すると、検索を終了してオペレーティングシステムを起動します。

起動デバイスを制御するには、上矢印または下矢印キーを押して、デバイスを選び（ハイライト表示して）、デバイスを有効または無効にしたり、リスト内の順序を変更することができます。

- デバイスを有効または無効にするには、アイテムをハイライト表示して、スペースバーを押します。有効なアイテムは白色に表示され、左側に小さい三角形が表示されます。無効なアイテムは青色または暗く表示され、三角形は付いていません。
- リスト内のデバイスの順番を変更するには、デバイスをハイライト表示して、<U> または <D> を押して（大文字と小文字は区別されません）、ハイライト表示されたデバイスを上下に動かします。

新しい起動順序は、変更を保存し、セットアップユーティリティを終了するとすぐに有効になります。

一回きりの起動の実行

セットアップユーティリティを起動せずに一回だけ起動順序を設定できます。（この手順を使って、ハードドライブ上の **Diagnostics**（診断）ユーティリティパーティションにある **Dell Diagnostics**（診断）プログラムを起動することもできます。）

- 1 コンピュータの電源を切ります。
- 2 コンピュータがドッキングデバイスに接続されている場合（ドッキング）、ドッキングを解除します。手順については、ドッキングデバイスに付属しているマニュアルを参照してください。
- 3 コンピュータをコンセントに接続します。

- 4 コンピュータの電源を入れます。DELL ロゴが表示されたら、すぐに <F12> を押します。ここで時間をおきすぎて、Windows のロゴが表示された場合、Windows のデスクトップが表示されるまで待ちます。次に、コンピュータをシャットダウンして、再度試みます。
- 5 起動デバイスの一覧が表示されたら、起動したいデバイスをハイライト表示して、<Enter> を押します。

コンピュータは選択されたデバイスから起動します。

次回コンピュータを再起動するときは、前回の起動順序が復元されます。

プリンタモードの変更

パラレルコネクタに接続されているプリンタやデバイスのタイプに応じて **Parallel Mode** オプションを設定します。使用する正しいモードを確認するには、デバイスに付属しているマニュアルを参照してください。

Parallel Mode を **Disabled** に設定すると、パラレルポートとポートの LPT アドレスが無効になり、コンピュータのリソースが空きますので、別のデバイスが使用できるようになります。

COM ポートの変更

Serial Port を使って、シリアルポートの COM アドレスをマップしたり、シリアルポートとアドレスを無効にできます。コンピュータのリソースが空きますので、別のデバイスが使用できるようになります。

赤外線センサーの有効化

- 1 セットアップユーティリティを起動します。
 - a コンピュータの電源を入れます。
 - b DELL™ ロゴが表示されたら、<F2> を押します。
- 2 **Basic Device Configuration** にある **Infrared Data Port** が表示されるまで、<Alt><P> を押します。
 **メモ**：シリアルコネクタに割り当てられた COM ポートと異なる COM ポートを選択していることを確認します。
- 3 下矢印キーを押して、**Infrared Data Port** 設定を選択し、右矢印キーを押して COM ポートの設定を変更します。下矢印キーを押して、**Infrared Mode** 設定を選択します。次に、右矢印キーを押して、設定を **Fast IR** または **Slow IR** に変更します。

Fast IR の使用をお勧めします。赤外線デバイスがお使いのコンピュータと通信できない場合、コンピュータをシャットダウンし、手順 1～5 を繰り返して、設定を **Slow IR** に変更します。
- 4 <Esc>、続いて <Enter> を押し、**Yes** をクリックして、変更を保存し、セットアップユーティリティを終了します。コンピュータを再起動するよう画面に表示されたら、<Enter> を押します。

赤外線センサーを有効にすると、赤外線デバイスとの通信を確立することができます。赤外線デバイスをセットアップして使用するには、赤外線デバイスに付属しているマニュアルおよび Microsoft® Windows® ヘルプとサポートセンターを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、22 ページの「Windows ヘルプとサポートセンター」を参照してください。

デルへのお問い合わせ

インターネット上でのデルへのアクセスは、次のアドレスをご利用ください。

- www.dell.com/jp
- support.jp.dell.com (テクニカルサポート)

注意：フリーコールは、サービスを提供している国内でのみご利用になれます。

デルへお問い合わせになるときは、各国のデルの電話番号、Eメールアドレスをまとめた以下の表を参照してください。どのコードを選択するかは、どこから電話をかけるか、また受信先によっても異なります。さらに、国によって国際電話のかけ方も変わってきます。国際電話のかけ方については、国内または国際電話会社にお問い合わせください。

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
日本 (川崎) 国際電話アクセスコード：001 国番号：81 市外局番：44	ウェブサイト： support.jp.dell.com テクニカルサポート (Dimension™ および Inspiron™) フリーコール：0120-198-226 テクニカルサポート (海外から) (Dimension および Inspiron) ファックス情報サービス 24 時間納期案内電話サービス カスタマーケア ビジネスセールス本部 (従業員数 400 人未満) 法人営業本部 (従業員数 400 人以上) エンタープライズ営業本部 (従業員数 3500 人以上) 官公庁 / 研究・教育機関 / 医療機関セールス デルグローバルジャパン 個人のお客様 代表	81-44-520-1435 044-556-3490 044-556-3801 044-556-4240 044-556-1465 044-556-3433 044-556-3430 044-556-1469 044-556-3469 044-556-1760 044-556-4300
アンダイラ	一般サポート	フリーコール：800-335-0031

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
アンティグア・バーブーダー	一般サポート	1-800-805-5924
アルゼンチン（ブエノスアイレス） 国際電話アクセスコード：00 国番号：54 市外局番：11	ウェブサイト：www.dell.com.ar テクニカルサポートおよびカスタマーケア セールス テクニカルサポート Fax カスタマーケア Fax	フリーコール：0-800-444-0733 0-810-444-3355 11 4515 7139 11 4515 7138
アルーバ	一般サポート	フリーコール：800-1578
オーストラリア（シドニー） 国際電話アクセスコード：0011 国番号：61 市外局番：2	E メール（オーストラリア）：au_tech_support@dell.com E メール（ニュージーランド）：nz_tech_support@dell.com Home / Small Business Government / Business PAD（優先アカウント部門） カスタマーケア 法人セールス Dimension / Inspiron セールス Fax	1-300-65-55-33 フリーコール：1-800-633-559 フリーコール：1-800-060-889 フリーコール：1-800-819-339 フリーコール：1-800-808-385 フリーコール：1-800-808-312 フリーコール：1-800-818-341
オーストリア（ウィーン） 国際電話アクセスコード：900 国番号：43 市外局番：1	ウェブサイト：support.euro.dell.com E メール：tech_support_central_europe@dell.com Home / Small Business セールス Home / Small Business Fax Home / Small Business カスタマーケア 優先アカウント / 法人カスタマーケア Home / Small Business テクニカルサポート 優先アカウント / 法人テクニカルサポート 代表	0820 240 530 00 0820 240 530 49 0820 240 530 14 0820 240 530 16 0820 240 530 14 0660 8779 0820 240 530 00
バハマ	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6818
バルバドス	一般サポート	1-800-534-3066

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーコール番号
ベルギー（ブリュッセル）	ウェブサイト： support.euro.dell.com	
国際電話アクセスコード： 00	Eメール： tech_be@dell.com	
国番号： 32	Eメール（フランス語用）： support.euro.dell.com/be/fr/emaildell/	
市外局番： 2	テクニカルサポート	02 481 92 88
	カスタマーケア	02 481 91 19
	法人セールス	02 481 91 00
	Fax	02 481 92 99
	代表	02 481 91 00
バミューダ	一般サポート	1-800-342-0671
ボリビア	一般サポート	フリーコール：800-10-0238
ブラジル	ウェブサイト： www.dell.com/br	
国際電話アクセスコード： 00	カスタマーサポート、テクニカルサポート	0800 90 3355
国番号： 55	テクニカルサポート Fax	51 481 5470
市外局番： 51	カスタマーケア Fax	51 481 5480
	セールス	0800 90 3390
英国領バージン諸島	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6820
ブルネイ	カスタマーテクニカルサポート（マレーシア、ペナン）	604 633 4966
国番号： 673	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
	Dimension / Inspiron セールス（マレーシア、ペナン）	604 633 4955

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
カナダ（オンタリオ州ノースヨーク） 国際電話アクセスコード：011	Online Order Status（オンラインオーダーステータス）： www.dell.ca/ostatus AutoTech（自動テクニカルサポート）	フリーコール：1-800-247-9362
	テクニカル Fax	フリーコール：1-800-950-1329
	カスタマーケア（Home / Small Business セールス）	フリーコール：1-800-847-4096
	カスタマーケア（中 / 大企業、政府機関）	フリーコール：1-800-326-9463
	テクニカルサポート（Home / Small Business セールス）	フリーコール：1-800-847-4096
	テクニカルサポート（中 / 大企業、政府機関）	フリーコール：1-800-387-5757
	セールス（Home / Small Business セールス）	フリーコール：1-800-387-5752
	セールス（中 / 大企業、政府機関）	フリーコール：1-800-387-5755
	交換部品販売および期間延長サービスセールス	1 866 440 3355
ケイマン諸島	一般サポート	1-800-805-7541
チリ（サンチアゴ） 国番号：56 市外局番：2	セールス、カスタマーサポート、テクニカルサポート	フリーコール：1230-020-4823

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーコール番号
中国（廈門）	テクニカルサポートウェブサイト： support.ap.dell.com/china	
国番号：86	テクニカルサポート E メール： cn_support@dell.com	
市外局番：592	テクニカルサポート Fax	818 1350
	Home / Small Business テクニカルサポート	
		フリーコール：800 858 2437
	法人アカウントテクニカルサポート	フリーコール：800 858 2333
	カスタマーエクスペリエンス	フリーコール：800 858 2060
	Home / Small Business	フリーコール：800 858 2222
	優先アカウント部門	フリーコール：800 858 2062
	大口法人アカウント（GCP）	フリーコール：800 858 2055
	大口法人アカウント（主要アカウント）	
		フリーコール：800 858 2628
	大口法人アカウント（北部）	フリーコール：800 858 2999
	大口法人アカウント（North Government and Education）	
		フリーコール：800 858 2955
	大口法人アカウント（東部）	フリーコール：800 858 2020
	大口法人アカウント（East Government and Education）	
		フリーコール：800 858 2669
	大口法人アカウント（待機チーム）	フリーコール：800 858 2572
	大口法人アカウント（南部）	フリーコール：800 858 2355
	大口法人アカウント（西部）	フリーコール：800 858 2811
	大口法人アカウント（交換部品）	フリーコール：800 858 2621
コロンビア	一般サポート	980-9-15-3978
コスタリカ	一般サポート	0800-012-0435

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーコール番号
チェコ共和国（プラハ）	ウェブサイト： support.euro.dell.com	
国際電話アクセスコード： 00	E メール： czech_dell@dell.com	
国番号： 420	テクニカルサポート	02 2186 27 27
市外局番： 2	カスタマーケア	02 2186 27 11
	Fax	02 2186 27 14
	テクニカル Fax	02 2186 27 28
	代表	02 2186 27 11
デンマーク（コペンハーゲン）	ウェブサイト： support.euro.dell.com	
国際電話アクセスコード： 00	E メールサポート（ノートブックコンピュータ）： den_nbk_support@dell.com	
国番号： 45	E メールサポート（デスクトップコンピュータ）： den_support@dell.com	
	E メールサポート（サーバー）： Nordic_server_support@dell.com	
	テクニカルサポート	7023 0182
	カスタマーケア（Latitude™ / OptiPlex™ / Dell Precision™）	7023 0184
	Home / Small Business カスタマーケア	3287 5505
	代表（Latitude / OptiPlex / Dell Precision）	3287 1200
	Fax 代表（Latitude / OptiPlex / Dell Precision）	3287 1201
	代表（Home / Small Business）	3287 5000
	Fax 代表（Home / Small Business）	3287 5001
ドミニカ	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6821
ドミニカ共和国	一般サポート	1-800-148-0530
エクアドル	一般サポート	フリーコール：999-119
エルサルバドル	一般サポート	01-899-753-0777

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーコール番号
ドイツ（ランゲン）	ウェブサイト： support.euro.dell.com	
国際電話アクセスコード： 00	E メール： tech_support_central_europe@dell.com	
国番号： 49	テクニカルサポート	06103 766-7200
市外局番： 6103	Home / Small Business カスタマーケア	0180-5-224400
	グローバルカスタマーケア	06103 766-9570
	優先アカウントカスタマーケア	06103 766-9420
	大口アカウントカスタマーケア	06103 766-9560
	公共機関アカウントカスタマーケア	06103 766-9555
	代表	06103 766-7000
ギリシャ	ウェブサイト： support.euro.dell.com	
国際電話アクセスコード： 00	E メール： support.euro.dell.com/gr/en/emaildell/	
国番号： 30	テクニカルサポート	080044149518
	ゴールドテクニカルサポート	08844140083
	代表	2108129800
	セールス	2108129800
	Fax	2108129812
グレナダ	一般サポート	フリーコール：1-866-540-3355
ガテマラ	一般サポート	1-800-999-0136
ガイアナ	一般サポート	フリーコール：1-877-270-4609
香港	ウェブサイト： support.ap.dell.com	
国際電話アクセスコード： 001	E メール： ap_support@dell.com	
国番号： 852	テクニカルサポート（Dimension / Inspiron）	296 93188
	テクニカルサポート（OptiPlex / Latitude / Dell Precision）	296 93191
	カスタマーサービス（テクニカル以外、ポストセールス）	800 93 8291
	Dimension / Inspiron セールス	フリーコール：800 96 4109
	大口アカウント（香港）	フリーコール：800 96 4108
	大口アカウント（GCP 香港）	フリーコール：800 90 3708

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
インド	テクニカルサポート セールス	1600 33 8045 1600 33 8044
アイルランド（チェリーウッド） 国際電話アクセスコード：16 国番号：353 市外局番：1	ウェブサイト：support.euro.dell.com E メール：dell_direct_support@dell.com アイルランドテクニカルサポート UK テクニカルサポート（UK 国内からかける場合のみ） ホームユーザーカスタマーケア Small Business カスタマーケア UK カスタマーケア（UK 国内からかける場合のみ） 法人カスタマーケア 法人カスタマーケア（UK 国内からかける場合のみ） アイルランドセールス UK セールス（UK 国内からかける場合のみ） Fax / セールス Fax 代表	1850 543 543 0870 908 0800 01 204 4014 01 204 4014 0870 906 0010 1850 200 982 0870 907 4499 01 204 4444 0870 907 4000 01 204 0103 01 204 4444
イタリア（ミラノ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：39 市外局番：02	ウェブサイト：support.euro.dell.com E メール：support.euro.dell.com/it/it/emaildell/ Home / Small Business 向け テクニカルサポート カスタマーケア Fax 代表 法人向け テクニカルサポート カスタマーケア Fax 代表	02 577 826 90 02 696 821 14 02 696 821 13 02 696 821 12 02 577 826 90 02 577 825 55 02 575 035 30 02 577 821
ジャマイカ	一般サポート（ジャマイカ国内からかける場合のみ）	1-800-682-3639

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
韓国（ソウル） 国際電話アクセスコード：001 国番号：82 市外局番：2	テクニカルサポート セールス カスタマーサービス（韓国、ソウル） カスタマーサービス（マレーシア、ペナン） Fax 代表	フリーコール：080-200-3800 フリーコール：080-200-3600 フリーコール：080-200-3800 604 633-4949 2194-6202 2194-6000
ラテンアメリカ	カスタマーテクニカルサポート（米国、テキサス州オースチン） カスタマーサービス（米国、テキサス州オースチン） Fax（テクニカルサポートおよびカスタマーサービス） （米国、テキサス州オースチン） セールス（米国、テキサス州オースチン） セールス Fax（米国、テキサス州オースチン） または 512 728-3772	512 728-4093 512 728-3619 512 728-3883 512 728-4397 512 728-4600
ルクセンブルグ 国際電話アクセスコード：00 国番号：352	ウェブサイト：support.euro.dell.com E メール：tech_be@dell.com テクニカルサポート（ベルギー、ブリュッセル） Home / Small Business セールス（ベルギー、ブリュッセル） 法人セールス（ベルギー、ブリュッセル） カスタマーケア（ベルギー、ブリュッセル） Fax（ベルギー、ブリュッセル） 代表（ベルギー、ブリュッセル）	3420808075 フリーコール：080016884 02 481 91 00 02 481 91 19 02 481 92 99 02 481 91 00
マカオ 国番号：853	テクニカルサポート カスタマーサービス（マレーシア、ペナン） Dimension / Inspiron セールス	フリーコール：0800 582 604 633 4949 フリーコール：0800 581
マレーシア（ペナン） 国際電話アクセスコード：00 国番号：60 市外局番：4	テクニカルサポート カスタマーサービス Dimension / Inspiron セールス 法人セールス	フリーコール：1 800 888 298 04 633 4949 フリーコール：1 800 888 202 フリーコール：1 800 888 213

国 (市) 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
メキシコ 国際電話アクセスコード：00 国番号：52	カスタマーテクニカルサポート セールス カスタマーサービス 代表	001-877-384-8979 または 001-877-269-3383 50-81-8800 または 01-800-888-3355 001-877-384-8979 または 001-877-269-3383 50-81-8800 または 01-800-888-3355
モントセラト	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6822
オランダ領アンティル諸島	一般サポート	001-800-882-1519
オランダ (アムステルダム) 国際電話アクセスコード：00 国番号：31 市外局番：20	ウェブサイト： support.euro.dell.com E メール (テクニカルサポート)： (Enterprise)：nl_server_support@dell.com (Latitude)：nl_latitude_support@dell.com (Inspiron)：nl_inspiron_support@dell.com (Dimension)：nl_dimension_support@dell.com (OptiPlex)：nl_optiplex_support@dell.com (Dell Precision)：nl_workstation_support@dell.com	テクニカルサポート 020 674 45 00 テクニカルサポート Fax 020 674 47 66 Home / Small Business カスタマーケア 020 674 42 00 Latitude / OptiPlex / Dell Precision カスタマーケア 020 674 43 25 Home/Small Business セールス 020 674 55 00 Latitude / OptiPlex / Dell Precision セールス 020 674 50 00 Home/Small Business セールス Fax 020 674 47 75 Latitude / OptiPlex / Dell Precision セールス Fax 020 674 47 50 代表 020 674 50 00 代表 Fax 020 674 47 50

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
ニュージーランド 国際電話アクセスコード： 00 国番号： 64	E メール（ニュージーランド）： nz_tech_support@dell.com E メール（オーストラリア）： au_tech_support@dell.com Home / Small Business Government / Business セールス Fax	0800 446 255 0800 444 617 0800 441 567 0800 441 566
ニカラグア	一般サポート	001-800-220-1006
ノルウェー（リサケー） 国際電話アクセスコード： 00 国番号： 47	ウェブサイト： support.euro.dell.com E メールサポート（ノートブックコンピュータ）： nor_nb_support@dell.com E メールサポート（デスクトップコンピュータ）： nor_support@dell.com E メールサポート（サーバー）： nordic_server_support@dell.com テクニカルサポート Latitude / OptiPlex / Dell Precision カスタマーケア Home / Small Business カスタマーケア 代表 Fax 代表	671 16882 671 17514 23162298 671 16800 671 16865
パナマ	一般サポート	001-800-507-0962
ペルー	一般サポート	0800-50-669
ポーランド（ワルシャワ） 国際電話アクセスコード： 011 国番号： 48 市外局番： 22	ウェブサイト： support.euro.dell.com E メール： pl_support@dell.com カスタマーサービスフォン カスタマーケア セールス カスタマーサービス Fax レセプションデスク Fax 代表	57 95 700 57 95 999 57 95 999 57 95 806 57 95 998 57 95 999

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
ポルトガル 国際電話アクセスコード：00 国番号：351	ウェブサイト：support.euro.dell.com E メール：support.euro.dell.com/pt/en/emaiddell/ テクニカルサポート カスタマーケア セールス	707200149 800 300 413 800 300 410 または 800 300 411 または 800 300 412 または 21 422 07 10 Fax 21 424 01 12
プエルトリコ	一般サポート	1-800-805-7545
セントキットおよびネヴィス	一般サポート	フリーコール：1-877-441-4731
セントルシア	一般サポート	1-800-882-1521
セントヴィンセントおよび グレナディン諸島	一般サポート	フリーコール：1-877-270-4609
シンガポール（シンガポール） 国際電話アクセスコード：005 国番号：65	テクニカルサポート カスタマーサービス（マレーシア、ペナン） Dimension / Inspiron セールス 法人セールス	フリーコール：800 6011 051 604 633 4949 フリーコール：800 6011 054 フリーコール：800 6011 053
南アフリカ（ヨハネスブルグ） 国際電話アクセスコード：09/091 国番号：27 市外局番：11	ウェブサイト：support.euro.dell.com E メール：dell_za_support@dell.com テクニカルサポート カスタマーケア セールス Fax 代表	011 709 7710 011 709 7707 011 709 7700 011 706 0495 011 709 7700
東南アジア / 太平洋沿岸諸国	カスタマーテクニカルサポート、カスタマーサービス、セールス （マレーシア、ペナン）	604 633 4810

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
スイス（ジュネーブ） 国際電話アクセスコード：00 国番号：41 市外局番：22	ウェブサイト：support.euro.dell.com E メール：swisstech@dell.com E メール（フランス語の HSB および法人カスタマー用）： support.euro.dell.com/ch/fr/emaiddell/	テクニカルサポート（Home / Small Business 向け） 0844 811 411 テクニカルサポート（法人向け） 0844 822 844 カスタマーケア（Home / Small Business 向け） 0848 802 202 カスタマーケア（法人向け） 0848 821 721 Fax 022 799 01 90 代表 022 799 01 01
台湾 国際電話アクセスコード：002 国番号：886	テクニカルサポート（ノートブックおよびデスクトップ コンピュータ） テクニカルサポート（サーバー） Dimension / Inspiron セールス 法人セールス	フリーコール：00801 86 1011 フリーコール：0080 601 256 フリーコール：0080 651 228 または 0800 33 556 フリーコール：0080 651 227 または 0800 33 555
タイ 国際電話アクセスコード：001 国番号：66	テクニカルサポート カスタマーサービス（マレーシア、ペナン） セールス	フリーコール：0880 060 07 604 633 4949 フリーコール：0880 060 09
トリニダード・トバゴ	一般サポート	1-800-805-8035
タークス&カイコス諸島	一般サポート	フリーコール：1-866-540-3355

国 (市)	部署名または サービス内容 ウェブサイトおよび E メールアドレス	市内番号 市外局番および フリーコール番号
U.S.A. (テキサス州オースチン)	自動オーダーステータスサービス	フリーコール：1-800-433-9014
国際電話アクセスコード： 011	AutoTech (ノートブック/デスクトップ)	フリーコール：1-800-247-9362
国番号： 1	一般消費者 (Home / Home Office)	
	テクニカルサポート	フリーコール：1-800-624-9896
	カスタマーサービス	フリーコール：1-800-624-9897
	DellNet™ サービスおよびサポート	フリーコール：1-877-Dellnet (1-877-335-5638)
	EPP (社員購入プログラム) カスタマー	フリーコール：1-800-695-8133
	ファイナンスサービスウェブサイト： www.dellfinancialservices.com	
	ファイナンスサービス (リース/ローン)	フリーコール：1-877-577-3355
	ファイナンスサービス ([DPA] デル優先アカウント)	フリーコール：1-800-283-2210
	ビジネス	
	カスタマーサービスおよびテクニカルサポート	フリーコール：1-800-822-8965
	EPP (社員購入プログラム) カスタマー	フリーコール：1-800-695-8133
	プロジェクトテクニカルサポート	フリーコール：1-877-459-7298
	パブリック (政府機関、教育機関、および医療機関)	
	カスタマーサービスおよびテクニカルサポート	フリーコール：1-800-456-3355
	EPP (社員購入プログラム) カスタマー	フリーコール：1-800-234-1490
	デルセールス	フリーコール：1-800-289-3355 またはフリーコール：1-800-879-3355
	デルアウトレットストア (Dell 返品製品)	フリーコール：1-888-798-7561
	ソフトウェアおよび周辺機器セールス	フリーコール：1-800-671-3355

国（市）	部署名または サービス内容	市内番号 市外局番および フリーコール番号
国際電話アクセスコード 国番号 市外局番	ウェブサイトおよび E メールアドレス	
	交換部品販売	フリーコール：1-800-357-3355
	期間延長サービスおよび保証セールス	フリーコール：1-800-247-4618
	Fax	フリーコール：1-800-727-8320
	聴覚・言語障害者のためのサービス	フリーコール：1-877-DELLTTY (1-877-335-5889)
U.S. バージン諸島	一般サポート	1-877-673-3355
ベネズエラ	一般サポート	8001-3605

認可機関の情報

EMI（電磁波障害）とは、自由空間に放射されたり、電源コードや信号線に伝導する信号あるいは放射電磁波のことで、無線航法やその他の安全対策業務を危険にさらしたり、認可された無線通信サービスの著しい品位低下、妨害、あるいは度重なる中断を発生させます。無線通信サービスには、AM/FM の商業放送、テレビ、および携帯電話の各種サービス、レーダー、航空交通管制、ポケットベル、PCS（Personal Communication Services）などがありますが、これらに限定されません。これらの認可サービスは、コンピュータを含むデジタル装置などの意図的ではない放射装置と同じく、電磁環境に影響を与えます。

EMC（電磁的両立性）とは、多数の電子機器が同一の環境で共に正常に動作する能力のことです。本コンピュータは、認可機関の EMI に関する制限に準拠する設計がなされており、適合していますが、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。この装置が無線通信サービスに対して干渉するかどうかはその装置の電源をオン / オフにすることによって判定できますので、次の方法を 1 つ、またはそれ以上実施して問題を解決してください。

- 受信アンテナの方向を変えてください。
- 受信機に対してコンピュータを再配置してください。
- 受信機からコンピュータを遠ざけてください。

- コンピュータを別のコンセントにつないで、コンピュータと受信機を別々の分岐回路上に置いてください。

さらに詳しいことは、デルのテクニカルサポート担当者またはラジオ / テレビの技術者にご相談ください。

認可機関の情報については、お使いのコンピュータに付属している『Dell Inspiron ヘルプ』ファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、21 ページの「コンピュータについて調べる」を参照してください。

デル製品の保証および返品について

コンピュータに付属している冊子を参照してください。

索引

C

- CD をコピーする
 - CD のコピー方法 82
 - 一般的な情報 79
 - 役に立つヒント 80

- CD-ROM ドライブ
 - 問題の解決 77

D

- Dell Inspiron ヘルプファイル 22
- Drivers and Utilities CD 101

E

- E メール
 - 問題の解決 44

I

- IRQ コンフリクト 103

M

- Microsoft Windows ライセンスラベル 22

P

- PC カード
 - 問題の解決 94

R

- RAM メモリを参照してください

S

- Secure Digital メモリスロット
 - 概要 34

U

- UPS 50

W

- Windows XP
 - 再インストール 106
 - システムの復元 104
 - デバイスドライブのロールバック 100
 - ヘルプとサポートセンター 22

あ

- 安全にお使いいただくために 11
- インターネット接続
 - オプション 41
 - 概要 41
 - セットアップ 42
- エクスプレスサービスコード 22
- オペレーティングシステム CD 23
- Windows XP の再インストール 106
- インストールガイド 23

- か**
- 拡張スロット
 - Secure Digital メモリスロット 34
 - キーボード
 - ショートカット 69
 - 入力時の問題 74
 - 問題の解決 74
 - 故障 95
 - コンピュータ
 - 以前の動作状態に復元する 104
 - 故障 95
 - 仕様 128
 - コンピュータが濡れた場合 97
 - コンピュータのセットアップ 21
 - コンピュータの電源を切る 50
 - コンピュータをシャットダウンする 50
 - コンフリクト
 - ソフトウェアおよびハードウェアの非互換性の解決 103
- さ**
- サージプロテクタ 49
 - 再インストール
 - Windows XP 106
 - ドライバ 100
 - システムの復元 104
 - 仕様 128
 - 赤外線センサー
 - 説明 34
 - 右側図 34
 - 有効化 139
 - セットアップユーティリティ
 - 画面 136
 - 表示 135
 - よく使用されるオプション 136
 - ソフトウェア
 - 問題の解決 95
 - 損傷したコンピュータ
 - 問題の解決 98
- た**
- タッチパッド
 - 概要 72
 - カスタマイズ 73
 - デルサポートウェブサイト 22
 - 電源
 - UPS 50
 - コンピュータの電源を切る 50
 - サージプロテクタ 49
 - 電源保護装置 49
 - 問題の解決 59
 - ラインコンディショナ 49
 - ドライバ
 - 概要 99
 - 確認 99
 - 再インストール 100
 - ドライブ
 - 問題の解決 92
 - トラブルシューティング
 - CD-RW ドライブに書き込みができない場合 77
 - Eメールの問題 44
 - PCカードの問題 94
 - 以前の動作状態に復元する 104
 - 画面が青一色になった場合 95
 - コンピュータが濡れた場合 97
 - コンピュータを落としたり損傷を与えた場合 98
 - スキャナーの問題 92
 - 電源の問題 59
 - 入力時の問題 74
 - ネットワークの問題 85
 - プログラムが壊れた場合 95
 - プログラムの反応が停止した場合 95
 - フロッピーディスクにファイルを保存できない場合 92
 - ヘルプとサポートセンター 22

な

- 入力
 - 入力時の問題 74
- 認可機関の情報 157
- ネットワーク
 - 問題の解決 85

は

- バッテリー
 - 充電 56
 - 充電のチェック 53
 - 性能 52
 - 電源メーター 54
 - 取り外し 56
- プリンタ
 - USB 47
 - ケーブル 47
 - 接続 47
 - セットアップ 47
- プログラム
 - 故障 95
 - 反応しない 95
 - 問題の解決 95
- フロッピードライブ
 - 問題の解決 92
- ヘルプとサポートセンター 22
- ヘルプファイル
 - Dell Inspiron ヘルプファイル 22
- 保証 158

ま

- マニュアル 21
 - Dell Inspiron ヘルプファイル 22
 - オンライン 22
 - コンピュータについて調べる 21
 - コンピュータのセットアップ 21
- 無停電電源装置
 - UPS を参照 50
- メモリ
 - 増設 112
 - 取り外し 114
- モジュールベイ
 - 概要 62
 - コンピュータの電源が入っている場合のデバイスの取り外しと取り付け 64
- モデム
 - 追加 123
- 問題の解決
 - 以前の動作状態に復元する 104

ら

- ラインコンディショナ 49

